

～こどもたちの生きる力を育む、切れ目のない発達支援を考える会～

令和元年度 明照保育園 公開保育

～心の豊かさ、心の強さの原点「乳幼児教育・保育」～

今年度のテーマ

『社会にひらかれた

乳幼児教育について考える』



令和元年8月28日（水）

社会福祉法人 明照保育園

幼保連携型こども園

明照保育園&明照児童クラブ

こども
まっけたメ～♪

♪羊のムフラン♪



★目次★

- p 1 本日の流れ
- p 2 園内案内図&本日の活動マップ
- p 3 本園の概要（地域に向けて）
- p 4 学びの育ちの共有イメージ
～乳幼児期から学齢期・大人へ～
- P 5 研究発表Ⅰ ☆3歳児保育実践報告（昨年度）☆
- P 9 研究発表Ⅱ ☆社会にひらかれた
乳幼児教育について考える☆
- P 12 学校との接続・交流報告（昨年度）
- p 13 指導案 0歳児（あか組）
- p 17 1歳児（そら組）
- p 20 2歳児（ゆき組）
- p 23 3歳児（ほし組）
- p 27 4歳児（はな組）
- p 31 5歳児（つき組）
- p 35 児童クラブ（第1・2・3）
- p 39 こども食堂「おとなりさん」
- p 41 子育て支援「在園児家庭」「おやくる」
- P 43 「地域家庭 つばめっ子」
- p 45 公開保育にご参加下さったみなさん

本日の公開保育・交流の流れ

8:30 受付

★1階センターホールにて、本日の資料とネームプレートをお渡しします。

★資料および昼食にかかる費用として、1000円ご準備ください。

9:00 全体会

★2階遊戯室にお集まりいただき、オリエンテーションを行います。

🎧学年チーフ保育者からのひと言メッセージ🎧

9:30 保育（園内すべて）及び遊戯室にて保育ギャラリーの公開

★資料内の案内をご覧になり、園内をご自由にご参観ください。

★遊戯室の…

①後ろの参加者掲示板「どうぞよろしく😊」に自己紹介カードを貼り付けてください。

②後ろの「クラス別ボード」に、クラスの担当者へ参観したコメントをお願いします！

③保護者や地域の方に保育を伝える『保育ドキュメンテーション』を展示しました。

④壁面や棚の上の冊子等は、本園のここまでの研究や取り組みです。

★遊戯室にて、フリードリンクコーナーを設けています。ご自由にご歓談ください(^o^)

11:00 研究発表（取り組みの紹介・交流）

★遊戯室にて、本園の取り組みについての発表を聞いていただきます。

12:00 ランチ De 交流

★遊戯室にて、パンバイキング等のランチをセルフサービスにてご利用ください。

★学年チーフも同席します。保育等について楽しく語らいながら、召し上がってください。

13:00 交流会

★児童クラブによるパフォーマンス発表

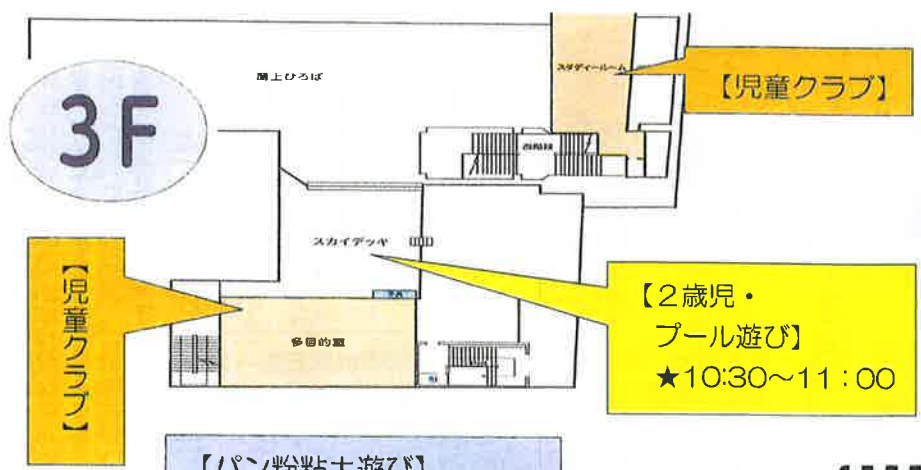
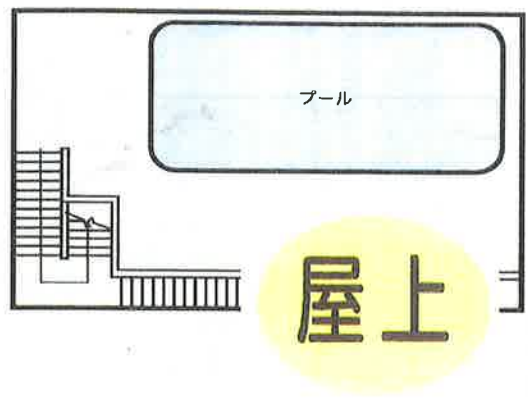
★参加者と保育者の交流

～みんなで“ちがい”を体験しよう！～

14:15 まとめ

★お疲れ様でした。今後の会のために、アンケートへのご記入よろしくお願ひいたします。

保育主活動マップ

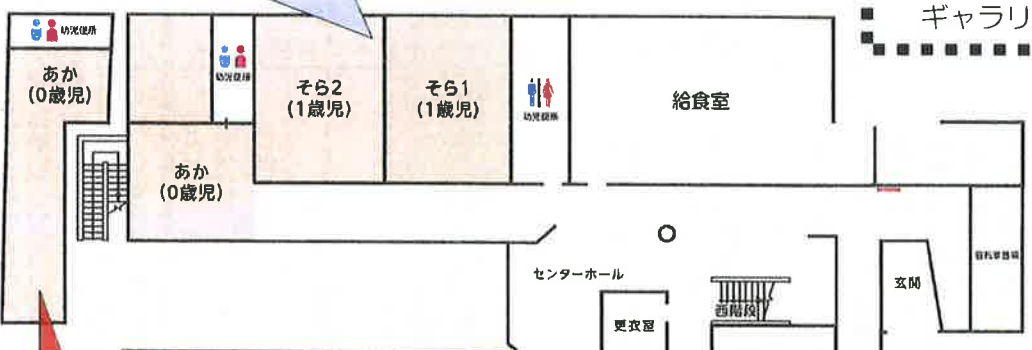


【パン粉粘土遊び】
★10:15~11:00

【全体会・ランチ・ギャラリー】

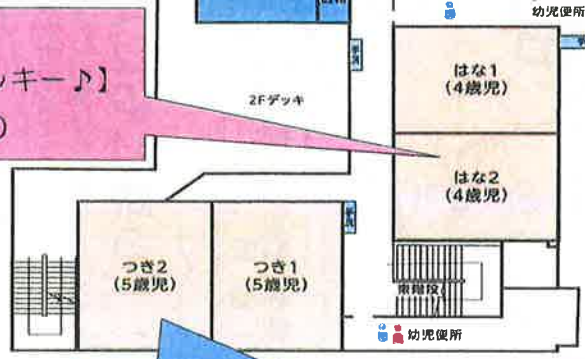


【①紙粘土】
【②クッキング♪クッキー♪】
★10:00~11:00



【3歳児・どろんこ遊び】
★10:15~11:00 園庭

【玩具作り→プール遊び】
★9:45~11:00



【①くらべてみよう! (テレビ視聴)】
【②工夫して作ってみよう!】
★9:50~11:00

【水遊び・室内遊び】
★10:00~10:50



めいしゅう

明 照 保 育 園



幼保連携型認定こども園 明照保育園

〒441-8093 豊橋市牟呂中村町6-1

Tel 31-1419 Fax 31-1499

http://www.tcp-ip.or.jp/~meisyou/index.htm

理事長 & 園長 中島 章裕

見学どうぞ
(連絡して)

保育のねらい・大切にしていること

『心身ともにたくましく、思いやりのある子ども』

★豊かな感性と心情、まわりのものへの関心や意欲、
人との温かい関わり合いの中で生きていく姿勢を育みたいと思います。★

【養護】

ひとりひとりの個性を見つめ、
情緒の安定を図り、温もりのある
保育をします。

【生活・遊び】

生活リズムを大切に、自己活動と、友だちと
協調できる活動を、生活や遊びを通して
総合的に経験するようにしています。

【文化的活動】

個々の様子に応じながら、発達課題を
配慮していろいろな体験ができる
環境を整えます。

◇小学校区 主に牟呂小学校と汐田小学校

◇職員状況 園長・副園長 各1名

主幹保育教諭 1名 保育教諭 49名

調理員6名 事務員等 臨床心理士(嘱託)

◇園児数 (R1.8.1現在)

年齢	0	1	2	3	4	5	合計
人数	10	40	50	52	53	52	257

◇基本保育時間 平日 8:00~16:00

土曜日 8:00~12:00

延長保育

平日 7:00~19:00

土曜日 7:00~12:00

◇施設について(敷地面積 1,615.17㎡)

園舎 鉄筋コンクリート造3階建 延べ 1,876.75㎡

◇一年の行事・保育・家庭との交流

4	◎入園式 ○始業式 ◎家庭訪問 ◎総会
5	◎親子遠足 ◎保育参加(学年ごと) ○内科健診 ○歯科健診
6	◎フリーマーケット ◎個人懇談会
7	○七夕会 ○年長児宿泊保育
8	◎夕涼み会 ○夏季保育
9	◎祖父母のつどい
1	◎園内運動会 ○内科健診
0	○いもほり・焼きいもパーティー
1	◎明照まつり(バザー) ○七五三宮参り ◎年長児おわかれ遠足
1	◎作品展 ○クリスマス会 ○もちつき
2	
1	○おめでとう会 ○保育参加
2	○節分豆まき(園内・校区交流)
3	◎遊戯会 ◎卒園児保護者会と三世代交流会 ○お別れ会 ○お茶会 ◎卒園式 ○修了式

・月1回土曜日に、小学生以上の子どもや地域の大人
ひろば』と 園庭開放を順番に行っています。
・未入園児家庭を対象に定期的に、年齢ごとの『親子
・定期的には、園のバスで園外保育に出かけます。
・◎印は、ご家庭の方も参加する行事です。
・検便と検尿(年1回)・健康診断(年2回)・歯科健
・身体測定・誕生会・避難訓練・交通安全指導(毎月)

◇保護者との連絡・交流

- ・園だより(学年だより・保健だより)
- ・献立表 ・早起きカレンダー
- ・送迎時の懇談 ・個人懇談会
- ・“お知らせくん”…クラスの毎日の
保育の様子を、その日のうちに保護
者の携帯電話に配信します
- ・保育参加 ・給食(おやつ) 試食会

◇家庭との交流

- ・映像による園だより
『明照げんきっ子ビデオ』
- ・四季折々の行事 ・育児相談 など

◇食物アレルギーについて

- ・医師の指導の下、除去食・代替食等
で対応しています

◇入園時の諸経費

- ・園服園帽 ・保育教材 等

◇特別保育の実施状況

- ・時間延長保育 ・子育て支援事業

◇通園バス

なし(園外保育用)

赤ちゃんから年長さんまでが集う保育園に、小6までの児童クラブも併設され、集団ならではの良さを生かし、『みんなでいる楽しさ』を経験する場を大切にしています。臨床心理士も含め、未就園児家庭への子育て支援も積極的に行い、生活リズムや食育などの情報提供を行っています。ご家族の方との交流はもちろん、地域や小中学校との温かいかわりの中で、文化を大切にしつつ、四季折々の保育をすすめています。運動面、絵画造形面、食育の面等から子どもの成長を支えられるよう、職員全員で連携をし、一人ひとりの豊かな成長を見つめていきたいと思っています。

乳幼児期から学齢期・大人へとつながる

学びの育ちの共有イメージ

【学校教育で育成される資質・能力】

- ①知識及び技能の習得
- ②思考力, 判断力, 表現力等の育成
- ③学びに向かう力, 人間性等の涵養

「幼児期の終わりまでに
育てほしい10の姿」

健康な心と体

自立心

協同性

社会生活との
関わり

言葉による
伝え合い

道徳性・規範意識の芽生え

思考力の芽生え

自然との関わり・
生命尊重

数量や図形、
標識や文字などへの
関心・感覚

豊かな感性と
表現

乳幼児期の遊び・学び・生活体験でもっとも有効に育まれる

非認知的な心の力 「見えない心の強さと広さ」

情緒の
安定

やって
みよう

頑張ろ
う

工夫し
てみよ
う

我慢し
よう

あきら
めない

自分は
これで
いい

相手の
気持ち

みんな
の気持
ち

『自己と社会性の発達』

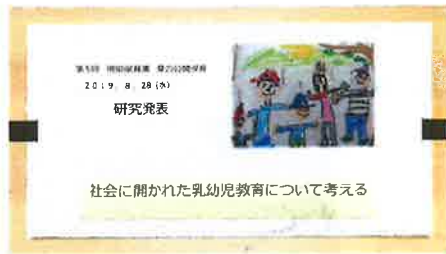
～心情・意欲・態度～

★自己にかかわる心の力

- 自尊心…自分を愛し自信を持つ
- 自制心…衝動を抑えコントロールする
- 自発性…自分から意欲的に取り組む
- 自律性…自分で決めて行動する

★社会性にかかわる心の力

- 心の理解能力
- 共感性・思いやり
- 協調性・ルールを理解し守る



研究発表Ⅰ

昨年度 3歳児の保育実践報告

1年のテーマ

☆ぐんぐん！めきめき！ミラクル！☆

【子どもに対して】

<健康な心と体・自立心・思考力の芽生え>

⇒☆身の回りのことを丁寧に取り組み、生活習慣を身につける。「やってみたらできちゃった！」

<豊かな感性と表現・数量や図形、標識や文字などへの関心、感覚・思考力の芽生え>

⇒☆ダイナミックな活動を通して、心動く、躍る、ミラクル♪フルパワーで今日も楽しい♪

<協同性・道徳性、規範意識の芽生え・言葉による伝え合い・思考力の芽生え>

⇒☆失敗しても大丈夫！！Let 's Try！！ミラクルチェンジ！！ 挑戦⇔自信

<自然との関わり、生命の尊重・社会生活との関わり>

⇒☆四季に合わせて身近な生き物を飼育観察。公園に出かけ、たくさんの発見！ミラクル♪

<言葉による伝え合い・協同性>

⇒☆一緒にあそぼ！おもしろいね！こうしてみたら？ミラクル♪

<道徳性、規範意識の芽生え・言葉による伝え合い>

⇒☆伝え→ぶつかり→仲直り！ミラクル♪

【保護者に対して】

☆ 共通の目標を持って、そこに向かって共に考え、関わっていく。

☆ 子どもの成長に見通しを持つことで今ある姿への共通理解を図る。

☆ 登園時間、提出物など、生活の中での細かな部分も含め、ご協力をお願いする。

【職員間】

☆ 「やってみたらできちゃった！！」苦手なこともLet 's try!

☆ 報・連・相を大切にし、どんなことでも話し合い、自分の思いを伝え、より良い保育を目指そう！！

☆ 子どもの様子や気づきなど、日常に溢れる些細な出来事もざっくばらんに話そう！（自分以外の気づきや、角度の違いなどを知る♪）

☆H30年度☆

平成最後の年度末！！ほし組♪
テーマ「ぐんぐん！めきめき！ミラクル！」

☆子どもについて☆

★生活習慣⇒丁寧に♪ 『どうしたら気持ちがいい？』『なんで？』

身の回りの整理整頓



靴はどうやって脱ぐと脱ぎやすい？

おせうじ♪
まかせて！

「どうしたら気持ちがいいかな？」
試していく過程での
成長♪

★ダイナミックな活動★

♡ 表現する楽しさへ
気づき♡ あそびや活動の中でアウトプット

♡ 自信へ
(どうする？こうする？うまくいかないね・・・)

粘り強く向き合う芽が生まれる姿がありました。



心動く・心躍る経験♪



★身近な生き物を飼育観察

発見の連続♪⇒☆変身立 ⇒変身したい！⇒ 表現する楽しさ△



だんごもしが
まるまっだね！



誕生会♪表現遊び♪



朝顔で色水あそび♪



象徴機能や想像力を
発揮した発展性

★反だちとの関わり

一緒に楽しいね〜♪ 反だちの輪の広がり

ひとり→2人→少人数のグループ→どんどん人数が増える = 楽しさが広がる



がたちあそび

『やったね!』『どうしたら良い?』『我慢』『なんとかしたい!』
でもうまく出来ない・・・
気持ちの良い言葉? そうでない言葉?
思いのぶつかり合い⇒**優しい気持ちの育ち**

わらべうたあそび



児童グループのおにいさん★おねえさんに
いっぱいあそんでもらったよ!

一緒にフルーチェづくり♪

絵本も読んでくれたよ!

どろんどろんのりかたたけ!

お楽しみ会中!

千歳♪
千歳♪

中学校の訪問いさんさ!

7



ぞう組さんとバスごっこ

3月

つむ組さんと
もっといっしょにいたい!!

あやどり教えてくれて
ありがとう!

課題→方法

★まいにちチャレンジャー

歌詞引用 ~できないよなんて いわないで やってみよう♪~
~しっばいも きにしない ところがワクワク おどります♪~
⇒なかなか気持ちが切り替えられない子も多い。



うたの歌詞を合言葉に「きにしない♪」雰囲気づくりを心掛けた。
⇒そこからの成功体験へ

ペットボトル
キャップ積み

もう1かい
やってみよう!

★思いのぶつかり合いも重なっていくごとに、その回路も広がっていった。
⇒一旦立ち止まりみんなで考える機会を増やし、一つひとつの場面を大切にしていく。

☆保護者について☆

- ★第一子が多いので、日々の様子や取り組みを丁寧に伝えた
『いっしょに♪』 保育園⇄家庭⇄ 過程の悩みや喜びを共有♪
- ★トライプスルーや玄関でのお迎えが増えた
⇄家庭との連携の形も変化⇄ キッズノートを活用♪
一対一でじっくりとやり取りが出来る為、信頼関係を築いていった



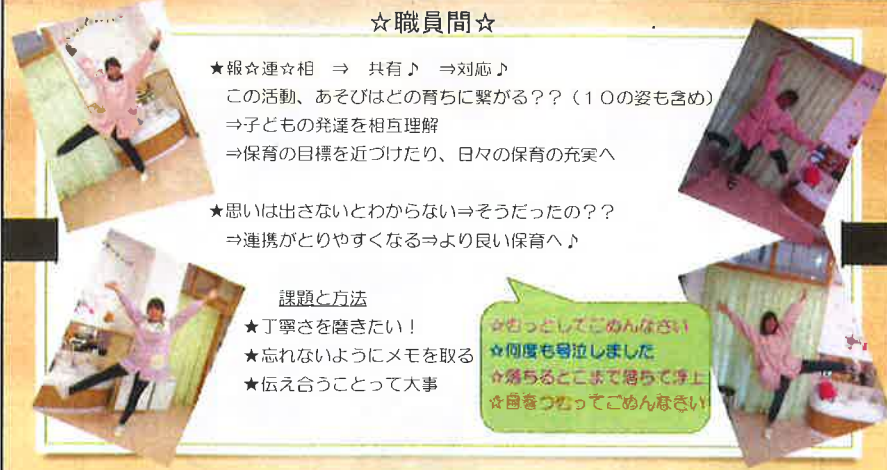
課題→方法



- ★キッズノート（総合連絡アプリ）でのやり取りが増えたことで、保護者発信の活用も増えた。
⇄常に丁寧な返信は難しい ⇄子どもの成長と共に、子どもの伝える力の育ちにより解決、簡潔化されるのではないかな。

☆職員間☆

- ★報☆連☆相 ⇄ 共有♪ ⇄対応♪
この活動、あそびはどの育ちに繋がる?? (10の姿も含め)
⇄子どもの発達を相互理解
⇄保育の目標を近づけたり、日々の保育の充実へ
- ★思いは出さないとわからない⇄そうだったの??
⇄連携がとりやすくなる⇄より良い保育へ♪



課題と方法

- ★丁寧さを磨きたい!
- ★忘れないようにメモを取る
- ★伝え合うことって大事

☆おっちゃんごめんね
☆何度も号泣しました
☆帰るとこまで抱っこして
☆自分づつってごめんね

8

「向き合うこと」

それぞれ年齢・環境 人生経験や経験年数が違う
時代・変化している→もどかしさや難しさ



現在の4歳児
諦めるのではなく「まずはやってみよう!」
失敗してもいいから、やってみよう!とする姿
うまく出来なくても、一歩進んでる、半歩でも進んでる



でも難しい・・・
向き合ったことが子どもに繋がる
保育が高まっていく
未来に繋がっていくと信じて・・・



ご静聴ありがとうございました。



にんげんが
おめでとう

おっちゃん
ありがとう

おしまい

第5回 明照保育園 夏の公開保育

2019. 8. 28 (水)

研究発表



社会に開かれた乳幼児教育について考える

6

保育と社会とのつながり

～専門性とわかりやすさの両立～



子ども(0～5歳児)

- 0～5歳児の理解とアタッチメントの重要性
 - 子どもを肯定的に捉える
 - 主体的・対話的で深い学び
- 子どもの健やかな成長と発達の保障
 - 「子ども」を中心にとらえた保育理念
 - 環境を通じた保育の展開
 - 10の姿からの成長の方向
- 計画の作成・記録



保護者

- 保護者理解
- 予防的支援
- 育ちの共有(やりとり・体験・可視化)
 - 日々の会話・毎日の保育をスマホに配信
 - 行事&保育参加
 - 生活リズム支援
 - 保育カウンセリング
 - リフレッシュの場



毎日の保育をスマホに配信 「お知らせくん」

- 子どもの様子や育ちを伝える
- お迎え後に、親子で話題にする

【0歳児 4/2】

今日は室内遊びをしました。机につきまわり立ちをしたり、手押し車に乗っているお友だちの後ろにつかまって立ちまわると、動く～動く～。見て見て～と進んで行くのが嬉しそう(^^) ボールプールに入ってボールを転がしたり、寝転んだり、はいはいして出入りを楽しみながらボールの感触を楽しんでいましたよ！



【1歳児 5/1】

今日は初めて新聞紙あそびをしました。最初は不思議そうな顔をしながら、新聞紙を見ている様子。先生がビリビリ！とすると驚きながらも、興味を持ってビリビリ。うまく破れない時は少し切れ目を入れておくと、上手に破れて満足そうでしたよ(^^)新聞紙の上をコロコロしたり、頭の上のせたりと可愛い姿がたくさん見られましたよ♪多量に新聞紙あそびしようね！！



【2歳児 5/1】

「お散歩にいかがか」と声を掛けると「やったー！」と、嬉しそうに靴下や帽子のしたくを絡めるゆきこさん、お散歩ロープをぎゅっぐゅっしながら出発。作楽公園まで歩くのは初めての子ども達。公園が見えてくると「ついた～☆」と大喜び！大や花を見つけたら、公園まで歩くことが出来ましたよ♪滑り台やブランコで遊んだり、シロツメクサやアリアを見つけて触ってみました。また、白線を発見するとそこに座って「涼しいね～」と喜んでいる子もいました(^^)



【3歳児 4/1】

最近みんながお気に入りで見ている「かっちよいい」の「かっちよいい」が合言葉のほし組さん。お音読え早くできちゃった！苦手なお野菜もがんばって食べちゃった！すごいね！かっちよいい～と色々な事に自分から挑戦したり、1人じゃできないかも～そんな時はお友達と、先生と「いっしょにやろうよ！」と自分から声を掛けたりする姿が増えてきましたよ。かっちよいいVIPがあふれていますよ！



【4歳児 4/1】

エフロン・三島市の交流ありがとうございました。どのエフロン・三島市にも工夫がされていて、食卓たっぷりエフロンをつけ、おにぎりを作っている子ども達の嬉しそうな顔はだまりませんよ！お家の人にも見てもらいたい！と感じるほど嬉しかったです。明日は給食の先生のお手伝い♪明日もエフロンをつけられると張り切っていますよ♪お家でレッツクッキング(^^)



【5歳児 5/1】

今日は、みんなが昨日買った野菜の苗を植えました☆土を掘る人、ポットから出す人、土をかぶせる人、水をあげる人、グループで誰が何をやるか相談！「私はこれがいい！」「じゃあ決まりでいい？」「誰のやりたい人いる？」など、子ども達同士で話し合い、その中で、色々な声がかれましたよ♪こうやって、みんなが相談する経験から、新しい声が出て決める力が育っていく。とても素敵な1場面でした♪野菜達が大切に育てていこうね☆



保護者理解

保護者自らが選択、決定していくことの支援

肯定的な受けとめ

予防的支援



保育・教職員 (保育者・調理員・看護師・事務員・学童指導者 他)

職員全体の参画による日常的な取り組み

- 保育の理念を共有し日々の保育を展開していく
- 職員が率直に語り合い、互いに支え学び合う関係性・雰囲気
- 経験・経歴を踏まえた編成
 - 物的環境チーム・保育活動チーム・教材研究チーム・短時間勤務チーム...
- 保育の振り返り・自己評価・改善
- 外部保育研修(自治体・キャリアアップ研修等)と関連づけ
- 職員全員の声を活かし総括的な視点から、保育の質の確保と両立する業務改善の工夫
- 専門性を有する人材の活用による保育者の負担軽減や保育者自身のゆとりや専門性の向上

地域・自治体

- 地域子育て家庭や住民等の保育への理解
- 自治体や地域関係機関との連携・交流
 - 《地域に出かけ、地域を招く...》
 - 地域の人や子育て家庭を園に招く
 - 店や施設へ出かけ、見学や交流
 - 学童保育 • 地域の園との交流
 - 出前保育 • 子ども食堂

★地域全体が保育の場となる関係性の構築



学校教育・研究機関

- こ・保・幼・小連携 ★顔の見える交流★
 - 「アプローチカリキュラム」→「スタートカリキュラム」
- 「10の姿」と「3つの柱」のつながり
 - 保育者と教職員の保育・授業見学・体験
 - 園児授業見学・小中学生の保育体験授業
 - 不登校生の保育体験・教職員の保育見学
 - 公開保育
 - ～質の向上をめざしたプロセスの公開～
 - 教育・保育研究機関との連携

社会とつながり合う教育・保育 ～専門性とわかりやすさの両立～



学校との接続・交流活動の状況（【 】内は平成 30 年度の実施日）

- 卒園児の入学した小学校との情報交換及び授業参観【4～5月】
- 小学校授業見学【牟呂小 4/20.6/16.9/28.10/29.11/5.2/21】【汐田小 4/27.2/14】
- 小中学校初任教員 保育体験及び保育者との意見交換【7/27】
- 明照保育園公開保育実施(こ保幼小中高大教員等 保育参観・意見交換)【8/29】
- 就学時健康診断に伴う情報交換【10月】
- 牟呂小教員保育園参観【11/9】 ○汐田小教員保育園参観【1/17】
- 汐田小学校 5 年 2 組と年長児との交流【2/8】
- 地域の三郷保育園とともに牟呂小 1 年生との交流【3/6】
- ホットプラザ西 小学生との交流【7/13.11/15】
- 牟呂中グリーンルーム生徒の交流【7/11.10/3.2/26】
- 牟呂中 3 年生全員保育園交流【1/23.24.25】
- 豊橋西高校インターンシップ【8/22.23.24】

【1 年生の授業を見学して、保育者の学び・感想】 H30. 10. 29

- ・ 静かな雰囲気の中で一人ひとりが机に向かってワークに取り組み、姿勢の保持や私語のタイミングなど学ぶ時間としてのけじめある姿に、小学生として成長した様子を感じました。
- ・ 早くできた子は読書の時間にしてあり、一人一人のペースに合わせてじっくりと行う授業で、先生のさりげない言葉掛けで繰り返し取り組む姿が見られました。
- ・ 先生の落ち着いた雰囲気により、授業がとても集中しやすいものであったと感じます。子どもとの空気感を作るのは難しいと思うので、とても勉強になりました。
- ・ 各グループごとに自由な雰囲気の中で、子ども同士で考えたり、先生がさりげないアドバイスをしてそれぞれに工夫していました。楽しい雰囲気練習する時間しっかりとすることで、子どもたちが自ら工夫したり気付いたりすることができているのだと学びました。(何度も練習すること、早くやらない、足を上げてゆっくと、ひもをつよくまくなど)
- ・ 楽しい雰囲気から着席し発表するときも子どもたちも切り替えができており、発表では子どもの気づきや意見に先生が共感し、どの子も発言しやすい雰囲気でした。
- ・ 先生の言葉のかけ方が応答的で、子どもたちがどうしたらうまくできるのか、コツはあるのかなど考えて発言している姿(言葉による伝えあい・思考力の芽生え)があり、自分の保育にも取り入れていきたいと思いました。
- ・ 「ありがとう」「すごいな」を伝える良いところ探し。
保育園では、良いところ探し→言葉で伝える。小学校では、良いところ探し→手紙に書く(文字にする)→読む→掲示する。文章が書けるようになることで、手紙で伝えることができる。保育園、小学校、それぞれで成長に合わせた良いところ探しが見られました。園でも、取り組んでいることとして活動の繋がりを感しました。
- ・ 話の始め方：保育園では、手遊び→小学校では、手拍子で始めていました。小学生も、手拍子にしっかりと反応しており、切り替え、話を聞ける姿勢、態度になっていました。高学年になれば、また、違ってくるとは思いますが、保育園から小学校 1 年生への繋がりとしては、とてもスムーズにいくように考えられていると思いました。

【0歳児】あか 10名(男 2、女 8)

<1年のテーマ> ♪おいで～おいで～おいで～おいで～

パンダ、うさぎ、コアラ♪

- 座る、はう、立つ、つたい歩きなどの運動機能の発達が見られ、探索活動も活発になるので、一人ひとりの発達を理解し、あそびの中で楽しめるようにする。
- 「よく食べ、よく遊び、よく眠る」などの生活リズムを整え、機嫌よく健康に過ごせるようにする。
- 子どもの喃語やまなざし、身振りなどで表現することを優しく応答していき、あそびや生活が楽しめるようにする。
- 途中入園の子どもがいる中で、継続児の情緒の安定を図りながら、子どもの思いを受けとめ、育ちあうような関わりをしていく。
- 保護者は、初めての園生活、集団生活への不安があるので、入園前の家庭での生活から無理のないように慣れていけるように話しあいながら、子どもに合わせた睡眠、食事(離乳食)を考慮し進めていく。
- 早朝、延長保育と、園で長い時間過ごす子どもが多く、送迎時、連絡ノート、メールなどを通して、保護者と連絡を密にとり、子どもの体調や、園での様子を丁寧に伝え、信頼関係を築きながら、子どもの成長や発達の喜びを共に味わっていくことを大切にする。
- 離乳食については、入園時から「食べ物調べ」を行い、月に一度食べられるようになったものに〇をつけて提出してもらうことで家庭での様子を聞きながら保護者と一緒に子どもに合わせて離乳完了まで無理のないように進めていく。調理の先生と日々子どもの離乳食の段階に合わせたメニューにしている。

<入園当初からの成長>

- 4月当初は3人、5月2人、6月に2人、7月に2人、8月に1人と、保護者の就労開始に合わせての入園となり、入園当初は保護者と離れる不安や生活リズムの変化から情緒不安な姿が見られる。保護者から家庭での生活の様子を聞きながら、一人ひとりの生活リズムや、育ち、毎日の体調に合わせて園生活になじめるようにしている。

生活リズム

- 月齢や子どもの体調などによって、午前寝をしたり、離乳食などを配慮しながら、一人ひとりの子どもの発達に合わせて、あそびも戸外や散歩など季節に合わせた内容を経験し、リズムを整えるようにしている。

食事

- 離乳食は、ペースト状から、歯茎でつぶせる硬さ、薄味、食品の種類や量も増え、かむ、飲み込む機能の発達とともに幼児食(細かく刻むなど)が食べられるようになる。入園当初は食べさせてもらうことから、手づかみ食べやマグコップを自分で持って飲んだり、自分で口に入れることで自分で食べた、飲んだと満足感を感じられるようになっていく。お腹がすいて食べることで満たされ、睡眠もスムーズに入ることができている。



表現

- 保育者の語りかけにうれしそうに声を出したり、「あ～あ～」「まんま」などの喃語を言ったり、自分の意思や欲求を喃語、身振り、指さして伝えようとしている。
- 手遊びや歌に合わせて声を出したり、保育者の動きをまねたり、体を揺らして遊んだり、音の出る玩具(手作りマラカス、すず、太鼓など)で楽しんでいる。

- シール貼りあそび、クレヨンでのお絵かき、スタンプ押し、水遊び、砂遊びなどの表現あそび、感覚あそびを経験しながら、指先、手のひらを使って遊びことでつまむ、つかむ、押す、描くなどの手指の発達も見られている。



運動

- プレイマットや乳児用滑り台に下から登ったり、トンネルをくぐる、カタカタを押して自分で移動できる楽しさを味わい、手押し車に友だちが乗ると後ろから押してあげるのを楽しんでいる。
- よつんばい、たかばい、つかまり立ち、立つなど、探索活動をしながら、自分の行きたい遊具に手を伸ばしてしだいに、歩行へとつながっている。
- 天気の良い日お散歩に行き、外気浴をしながら、地域の様子、自然に触れ合いながら、興味を示している。



はいはいして、登ると、....



ゆっくり、押してあげるよ～

人とのかかわり

- 身近な人と見知らぬ人との区別がつくようになって甘えたり、人見知りをする子もいる。特定の保育者に欲求を受容してもらうことができずなが形成され、そこからの安心感をよりどころにして自分から大人や友だちにかかわっていきこうとする姿も見られる。
- 児童クラブ生が降園時や夏休みに数人入って、給食を食べさせてくれたり、昼寝時そばでやさしく寝かせてくれたり、一緒に遊ぶことで子どもたちも自然にそばに行き安心して笑顔で触れ合っている。



みんなで集まると、... 楽しいね



お顔を出してこんにちは。

児童クラブのお姉さんと、



<ねらいたい子どもの育ち>

- ・水あそびを保育者や友だちと一緒に楽しむ。
- ・探索しながら、手足、全身を使って遊具で遊ぶ。

○ねらいを達成するための活動の流れ

☆4月～

【指スタンプ・野菜スタンプ・手形押し・シール貼り・フィンガーペインティングなど】指先や手のひらを使ったあそび



指でつまむ、引っ張る、つかむ、押す、握る



☆本日8月28日

【水あそびをする】

- ・ビニールプールやたらいで水あそびをする。
- ・手作りおもちゃであそぶ。(児童クラブのお友だちが作ったもの)

- ・保育者と一緒に水の感触に親しむ。
- ・音が出たり、動くおもちゃで水あそびを楽しむ。



大きなプールも一人で入るのも楽しいね

☆ここからの保育

【新聞紙あそび】

- ・紙の感触を味わい、丸めたり、破ったり、おもちゃを作ってもらってあそぶ。

- ・保育者と一緒に新聞紙あそびを楽しむ。
- ・自分で思い思いに手指で触れて感触を楽しむ。



手あそびやおうたがだ～い好き!

立ちしたり、座りながら遊んでいる

0歳児 あか組 10名(男児2人、女児8人)

令和元年8月28日

担任 大場直子 大木祐子 林 よね 足立孝依 吹野志保

子どもの姿	一人用のプールで遊んだり、大きなビニールプールに集まってみんなで入りながら友だちのあそびを真似したり、水に慣れてきて積極的に遊んでいる。
ねらい	・保育者や友だちと水あそびを楽しむ。 ・手足、全身を使って手作りおもちゃであそぶ。
活動	「水あそびをする」 「室内遊びをする」



【活動からの育ちが望まれる10の姿の分析】

- ①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識 ⑤社会生活との関わり ⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重 ⑧数量・図形、文字等への関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな表現と感性

時刻	環境・準備	予想される子どもの活動	援助・配慮
10:00	<p><場所></p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育室横テラス ・保育室(ひよこ) <p><準備するもの></p> <ul style="list-style-type: none"> ・水着、タオル ・ビニールプール ・一人用たらい ・手作りおもちゃ <p><室内遊び></p> <p>(乳児用プレイマット、トンネル、音の出る遊具など)</p>	<p>○保育者の近くに座り、子どもたちの顔を見ながら一緒に手遊びや歌をうたう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育者の歌に合わせて真似をしたり、体を動かして楽しむ。 ・順番に水着に着替え、テラスで体をお湯やお水で体を流す。 <p>○水あそびをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビニールプールやたらいに入って遊ぶ。 ・おもちゃを使ってあそびを楽しんだり、友だちや保育者の遊ぶ様子を見る子もいる。 ・じょうろからのシャワーに手をさしのべたりバケツに手を入れて感触を楽しんでいる。 <p>○水あそびをしない子は、室内遊びをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マットにのぼりおりをしたり、おもちゃで遊ぶ。 ・喃語を話したり、探索活動を楽しんでいる子もいる。 ・友だちや保育者がやるのを見ている子や、近づいて触ってみる子もいる。 ・ビニールプール、たらいに自分から移動して遊んでいる。 <p>○子どもの様子を見て順番に出て着替えをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・水遊びを楽しみにできるような言葉をかけながら着替えをする。 ・複数の保育者間で分担し、着替え、水遊び、室内あそびの子どもの傍につき、子どもが安心して活動ができるようにする。 ・「気持ちいいね」「音が出て楽しいね」と優しく声をかけながら安心して水遊びができるようにする。 ・子どもが遊ぶ様子を見守りながら、おもちゃや感触を楽しめるようにする。 ・体を動かす遊具や玩具を出して楽しめるようにする。 ・保育者は好きな玩具や遊び方を見ながら共感し様々な遊びの経験ができるように誘いかける。 ・着替え、水分補給、玩具で遊ぶ子どもそれぞれに保育者がつくよう連携をとり、ゆったりと余韻を楽しんだり、休憩をとるようにする。 ・「楽しかったね」「また遊ぼうね」など余韻を感じながら、片づけを一緒に行う。
10:30	<ul style="list-style-type: none"> ・体を拭くタオル ・お茶 	<ul style="list-style-type: none"> ・お茶を飲む。(水分補給) ・保育室でゆったりと遊ぶ 	
10:40	<ul style="list-style-type: none"> ・室内あそび 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者や友だちと片づけをする。 	
11:00	<ul style="list-style-type: none"> ・片づけ 		

《評価のポイント》

- ・一人ひとりが水の感触を味わい楽しむことができたか。
- ・子どもが安心して自分の遊びを楽しみ、子どもの思いに寄り添いながら保育士間で連携をとることができたか。

【1歳児】 そら40名 1組(男10名 女10名) 2組(男10名 女10名)

<1年のテーマ “大空のもと、個性あふれる満開の花を咲かせよう”>

- ・信頼できる保育者のもとで安定した生活リズムで過ごし、身の回りのことも自分でやってみようとする気持ちが持てるようにする。
- ・自我の芽生えを大切に育み、褒めながら満足感につなげていく。
- ・五感の力を目覚めさせるような経験の中で、心を感動させるような経験ができるようにする。
- ・連絡ノートや送迎時に保護者とのやり取りを通して、家庭と園での様子を伝え合い、安心感が持てるよう信頼関係を築いていく。
- ・複数担任の良さでもある複数の目を見て、気づいたことはすぐに話し合い共通理解をし、よりよい保育ができるようにする。



<4月からの成長>

生活リズム

- ・保育者や保育園の生活にも慣れ安心して過ごせるようになり、たくさん遊ぶことで、たくさん食べ、安心して眠ることができている。普段の様子を把握することで体調や家庭の状況の小さな変化も気づき、子どもの様子を園と家庭と伝え合いながら、一人ひとりに合わせた生活リズムを整えていく。

自我の芽生え

- ・自分の思いを通そうとして、「いや」と言ったり泣いたり、表情や態度、全身で伝える子も見られる。一人ひとりの気持ちを受け止め、思いに寄り添った関わりを大切にしている。子どもの急な変化(成長)に戸惑う保護者もいるので、保護者の思いを受け止めていく。
- ・自分のしたいこと、欲しいという思いが強く表れ、玩具の取り合いなども見られるようになってきた。

人との関わり

- ・少しずつ友達を意識するようになって、友達の名前を言ったり、友達を指さして保育者に名前を聞いたりする子も出てきた。
- ・友達と同じ玩具・同じ遊びをしようとする姿が見られるようになり、子ども同士で「これは(なに)?」「OO」と簡単な言葉のやり取りも見られる。
- ・保育者のすることにも関心を持ち、真似をしようとする姿が見られる。「お手伝い」の芽生えを大切に育んでいきたい。



風に揺れるカーテンからの日差しに気づき、手で押さえて遊んでいました。

興味・関心

- ・安心できる環境の中で、まわりの事・物に興味を示すようになってきた。自分で簡単な着脱をしようとし、新しい遊びにも積極的に関わろうとする姿が見られる。
- ・園内にいる生き物や植物にも興味を示し、保育者や友達と一緒に何度も見て喜び、声を出してうれしさや驚きなどを伝えようとしている。



お友達が遊んでいるのに気が付き、一緒にきらきらの光を追いかけていました。

<ねらいしたい子どもの育ち>

- ・身近な周りのものに興味をもち、五感を使って豊かにかかわる。
- ・手や指先、全身を使うことで、遊びの楽しさや満足感を味わう。
- ・保育者や友達と遊ぶことで、刺激を受け合う。

<ねらいを達成するための活動の流れ>

様々な感覚遊び

砂遊び



お絵かき



大きな紙に
いっぺい
かいちゃお

☆クレヨンで大きくかいたり強くかいたり。爪でがりがり削ってみたり、時には口に入れてみたりして確かめることも。

絵の具遊び



手でぬりぬり~
気持ちいいね

☆絵の具の冷たさ、ぬるぬる、筆のくすぐったさを手のひらで感じ、手形がつくの不思議そうに見ながら、何度も押ししていました。

本時
パン粉粘土遊び

○パン粉粘土の感触を味わおう。
○ちぎったり、丸めたりしてどんな形になるのかな。

新聞紙遊び



たくさんの新聞紙!
先生と一緒にごろん

水遊び



くるくる回ってる~
おもしろいね~



お水 つめたいね

プールのふわふわ
気持ちいいな

☆保育者や友達と一緒に水の感触に親しみ、全身を使って水遊びを楽しんでいます。水の気持ちよさ、面白さ、冷たさなどを感じています。

子どもの姿 ・水遊びを通して水の感触を保育者や友達と感じて楽しむ姿が見られる。 ・ブロックあそびや、シール貼りを通して形に興味を持ち始めている子もいる。			
ねらい ・パン粉から粘土に変わっていく様子に興味を持ち、いつもとは違う粘土の感触を味わう。 ・丸めたり伸ばしたりちぎったりしながら、いろいろな形になることを楽しむ。			
活動 『パン粉粘土の感触を楽しもう』			
【活動からの育ちが望まれる 10の姿の分析】 ①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識 ⑤社会生活との関わり ⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重 ⑧数量・図形、文字等への関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな表現と感性			
時刻	環境・準備	予想される子どもの活動	援助・配慮
10:15	<場所：そら組保育室> 	○手遊びをする【⑩】 ○保育者の話を聞きながら一緒にパン粉粘土を作る。【⑥・⑦・⑩】 ・パン粉からパン粉粘土に変化していく様子を見たり、触ったりして、驚いたり、興味を湧かせたりする子がいる。	・これから始まるあそびに興味を持てるようにする。 ・パン粉と水が混ざっていく様子を見せながら、保育者が楽しそうに触れてみることでパン粉粘土のイメージが膨らませたり、やってみてほしいと思えるようにする。
10:15	<準備するもの> ・パン粉 ・ペットボトルに入れた水 ・ボウル ・牛乳パックのお皿 ・おしぼり	○パン粉粘土であそぶ。【①・⑥・⑧・⑨・⑩】 ・保育者と一緒に粘土の感触を楽しみながらちぎったり、丸めたりして色々な形に変化させてあそぶ子がいる。 ・粘土に興味があるものの、どうやってあそんでみたらいいのか戸惑う子がいる。	・パン粉粘土の感触を楽しみながら指先や掌を使って形の変化を楽しめるようにする。 ・自分から触れない子には側に寄り添い、保育者とあそぶことで少しずつ触れるようにする。 ・「もちもちだね」「おだんごみたいな丸が出来たね」など、出来た喜びを受け止め、嬉しさを共有し、感じられるようにする。
10:35		○片づけをする。【②・④・⑨・⑩】 ・ちぎったり、丸めたりしたものを皿に乗せて机の上に飾ってあるものをお互いに見て自分の思いを伝えようとする子がいる。	・お互いに作ったものを皿に乗せて机の上に飾ることで、作った物を見合っあそびの楽しさを共有出来るようにする。 ・子ども達が十分粘土に親しみ、楽しめたことを共有しながら、あそびから片づけへと気持ちが向くようにそっと言葉掛けをする。 ・「楽しかったね」「またやろうね」などと声を掛けて次への意欲へと繋げる。
10:40		○手を綺麗にする。【④】	・保育者がそれぞれに必要な場所で子どもの動きに応じて対応する。

＜評価のポイント＞

- ・初めての活動を子ども達が楽しんで行うことが出来たか。
- ・子ども達の気持ちに反应的に関わり、柔軟に対応することが出来たか。
- ・保育者の連携は状況に応じてスムーズにとることが出来たか。

＜1年のテーマ “1人より2人、2人よりみんな ～大きな輪を作ろう～”＞

- ・保育園って楽しいね！ いろいろやってみたい！ お友達と一緒に楽しくおもしろい！ 今この瞬間を思いきり楽しみ、さらには、明日の登園を楽しみに期待感が膨らむような語りかけや会話を大切に、子ども・保護者・職員が一緒になって楽しく育ち合える1年に。
- ・ひとり遊びも楽しいけれど、1人より2人、2人より3人…みんなでのんびりするのも楽しい！ と思えるような、つながり合う関係や経験を大切にしていく。
- ・1・2組それぞれでの活動と合同の活動、クラスを自由に行き来する活動などを取り入れ、気の合う友達を見つけつつも多くの人(友達・保育士)と関わることで、情緒の安定とともに環境に応じて調整する力も育む。
- ・興味のあることを見つけたり、自分で考えてみたりする時間も大切にしていく。(最初はいくつかの選択肢の中から選ぶ経験を通していくうちに、いつかは自分で考えながら行動できるように。)
- ・園での取り組みを、園便り・メール配信・連絡ノートを通して、日々の子どもの様子として保護者に知らせ、家庭でも取り組めそうな運動遊びや、自立へのワンポイントなどを紹介し、子育てを楽しむきっかけづくりをしていく。



＜4月からの成長＞

～生活・あそびのなかで、生きる力の基礎を～

生活する力……安定した情緒・自分でやってみる

- ・進級児、新入児とも4月からの新しい環境や生活の流れに慣れ、大人と一緒にしていた朝の身支度では、自分で多くのことを済ませられるようになってきている。



- ・食事、排泄、衣服の着脱などの面では、「自分でやる！」という気持ちと、「やって…」という気持ちの間で揺れ動きながらも、自分の意思で生活を繰り広げていく楽しさを、味わっている様子が感じられる。



かかわる力……気づく・見る・聞く・伝える

- ・ひとりでじっくり遊ぶ時であれば、近くの友達と会話や物のやりとりをしながら、相手の行動を意識するようになってきている。
- ・友達との思いの違いや、一緒にやりたいという気持ちの育ちから、物や場所を巡るけんかも見られるが、保育者が仲裁せずに解決することも見られ始めている。
- ・身近な人の様子や日常生活で経験したことをまねして、ままごと遊びやお店屋さんごっこなどが盛り上がるようになり始め、店員だらけのままごとなど、2歳児らしい光景もしばしば見られる。(〇〇)

学ぶ力……考える・知る・理解する・発見する

- ・給食の食器の片付け場面では、トレイに載せたまま水平バランスを保って落とさないように運ぶだけでなく、前にいる友達にぶつからないように進むなど、何度も失敗を繰り返しながら、子ども達なりに気づいて実践する姿を、頼もしく見守っている。
- ・廊下の隅で小さな虫を見つけた時の子ども同士のやり取りや反応は、自然と役割分担ができ始め、虫が得意な友達は誰か？どの先生に知らせるか？捕まえるのに何が必要か？ミニ会議が繰り広げられ、とても面白い…。

なにしているの？ おもしろそう！



<成長にそった経験のねらい>

- ・砂・水・泡などに触れ、不思議さや面白さを感じながらのびのびと遊ぶ。
- ・保育者や友達と一緒に遊ぶなかで、言葉や表情でやりとりを楽しむ。



<ねらいを達成するための活動の流れ>

【様々な感触遊び】

- ・粘土・絵の具・糊
- ・砂・水 など

6/12 染め出し制作



ぼくは、ぎいろがすき!

つめた〜い!
きもちいい〜



7/1 納涼フル見学

【水に親しむ】

- ・ビニールプール・大プール
- ・水滴・シャワー
- ・玩具や遊具と組み合わせて



ちょっと
どきどき...

7/31 屋上大プール



6/4 粘土遊び



さわれたよ!
ザラザラする...

7/12 どろんこ遊び



おもたいよ〜



みて〜!
くくれるよ♪

7/17 シャワートンネル

★ 本時の活動 ★(8/28)

- 【色つきカップや泡を使った水遊び】
- ・泡の感触を知り、見立て遊びをする。
 - ・道具を使った水遊びをとおして、まわりと関わりながら楽しむ。

【まわりとのかかわり】

- ・みだて、ごっこ遊び
- ・共通体験のなかでの会話
- ・友達や保育者とのやりとり
- ・簡単なルールのある遊び



8/19 遊びのなかで箸に挑戦



8/23 おやつクッキング

まぜまぜ、
こうたいで〜す♪



4月〜 遊戯室にてバランス遊び



7/17 ウォーターライダー

せーので
いっしょに
やろう!

すごい!
おおいね!



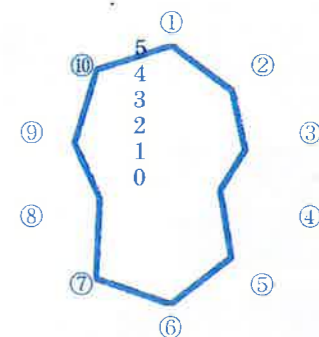
8/2 シャボン玉遊び

2歳児 指導案 ゆき1・2組

令和1年8月28日(水)

1組:宮路友紀 河合利依 赤本芽依 神田紋加 2組:伊藤佳葉 鈴木優香 仲根郁花 杉浦恵子

子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> ・色や形の名前が分かり始め、答える姿が見られる。 ・ままごと遊びでは友だちと関わりながら見立て遊びを楽しんでいる。
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・泡の感触を知り、見立て遊びをする。 ・水遊びをとおして、まわりと関わりながら楽しむ。
活動	「色つきカップや泡を使った水遊び」



【活動からの育ちが望まれる10の姿の分析】

- ①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識 ⑤社会生活との関わり ⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重
- ⑧数量・図形、文字等への関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな表現と感性

時刻	環境・準備	予想される子どもの活動	援助・配慮
9:50	<p><場所:ゆき組保育室></p> <p><準備するもの></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゼリーのカップ ・油性ペン ・机用シート 	<p>○子ども達にカップを見せる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ゼリーのカップ!」など自分が見たものを声に出して伝える。 <p>○カップの底にペンで色を塗る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分で好きな色を選ぶ。 ・周りの友だちや近くにいる保育者に見せ合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これから始まる活動に興味を持てる雰囲気づくりをする。 ・カップのあいているところに「ここも塗る?」など更に気持ちが高まる言葉掛けをする。
10:10		<p>○水遊びの支度をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の脱いだ衣服をたたんで、プールバッグにしまい、水着に着替える。 ・これから始まる活動を楽しみにして移動する。 ・屋上に移動する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・衣服をたたむよう声を掛け、自分で支度が出来るように見守り様子を見て個別援助していく。
10:20	<p><場所></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スカイデッキ <p><準備するもの></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビニールプール ・ホース ・洗面器など 	<p>○色水遊びをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カップに水を入れて、太陽にすかしたり、入れたり出したりする。 ・水の感触や色の変化を楽しむ。 <p>○泡のお店屋さんごっこをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お店屋さん泡を買いに行く。 ・もらった泡をこぼさないように運び、友だちと一緒に触ったり、水に溶かしたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・水の感触や色の変化を言葉にして伝え合いながら、友だちと思いを共感できる雰囲気を作っていく。 ・道具を使った遊びの楽しさを保育者が見せることで、少しずつ遊びが発展していくようにする。 ・お店屋さんごっこを通して保育者や友だちとやり取りを楽しめるようにする。
10:50	<p><準備するもの></p> <ul style="list-style-type: none"> ・玩具を入れるかご ・水着入れバケツ ・足ふきマット ・体用タオル 	<p>○片づけをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使ったものをかごに片づける。 ・水着を自分で脱ぎ、着替える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・片づけや着替え等がスムーズに行えるように、保育者がそれぞれ必要となる場所に位置し、子どもの動きに応じ声を掛け合い対応していく。
11:00			

《評価のポイント》

- ・一人ひとりが水遊びや泡遊びに参加し、それぞれの楽しみ方ができているか。
- ・友だちや保育者と関わりながら、見立て遊びを楽しんでいるか。

【3歳児】 ほし1組 26名(男 11人 女 15人) ほし2組 26名(男 12人 女 14人)

< 1年のテーマ 『一歩前へチャレンジ☆ ~きっと もっと <ぐ~んと~』 >

〇きっと〇

♪かわれるかな きっといつか きみだけのヒーローに♪
→友達に対して 先生に対して お家の人に対して どんな状況・環境でも
「手伝ってあげよう!」「大丈夫?」「まかせて!」の思いが持てるように…
【健康な心と体】【社会生活との関わり】

〇もっと〇

☆生活の中で…「このくらいでいいかあ」→「もっとピカピカにしたい!」
【自立心】【道徳性・規範意識の芽生え】
☆あそびの中で…「こわくて登れないからやめた!」→「もっと上に!もっと高く!」
【言葉による伝え合い】【自然との関わり・生命尊重】

〇ぐぐ~んと〇

☆乳児から幼児へ→こんなことができるようになったよ!⇒成功体験♪⇒自信へ
【豊かな感性と表現】【共同性】【思考力の芽生え】
【数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚】



みてみて~!



かわいいなあ

< 4月からの成長 >

生活する力

- ・「自分でできることは自分で」身支度や毎日くりかえす基本的な生活習慣は、きちんと丁寧にできるように声をかけていき、いい加減にせずコツコツくり返しくり返し行う事ができるようにしている。
- ・新しい事にむけて、少し難しそうに感じると「できないかも…」「どうやっていいかわからない」まずは不安に感じてしまう子が多く、失敗を恐れる子が多く見られた。「先生も失敗しちゃた~」「まちがっても大丈夫大丈夫!」と、まずはチャレンジしてみる心を育てている。ちょっぴり背伸びすればできそうな、そんな「やってみたい」気持ちが膨らむような、心くすぐる活動や体験をする事で、「できた!」「これもできるかも!」「もう一回チャレンジしてみる」意欲的な姿が見られるようになってきています。

かかわる力

- ・友達と一緒に関わる「楽しさ」を味わうと同時に、友達と一緒にだと、思うようにいかないジレンマを感じる子も増えてきた。自分の気持ちを表す方法をどうすればいいのか、友達には違う気持ちがある事を感じ取り、どうすればいいのかを保育者が仲介しながら、社会性を育てている真っ最中である。



ヒーマンの種とい
どんなにおい?



雑巾がけ きれいってきもちいい



じょうずだね!
私も描いてみようかなー

学ぶ力

- ・普段目にしない新しいものや保育者が用意したものには、すぐに興味を持って、目を輝かせる子ども達。でも、なかなか気づきにくい、生活の中にあるもの、いつも見ているものの中にも、不思議な事やおもしろい発見はいっぱいあるはず。
- ・まずはやってみよう! やって見たらどうなるかな? うまくできない時にはどうしたらいいんだろう? 子どもたちが「ん?」と立ちどまって考える機会をより多く設けるようにしている。



<p>子どもの姿</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちが育てた朝顔に興味を持ち、咲いている花の観察や色水遊びを楽しんでいる。 ・水の気持ちよさを感じながら、友だちと一緒にプールあそびを楽しむ姿が見られる。 	
<p>ねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泥の感触を味わったり、形が変化したりすることに興味を持つ。 ・友だちと言葉のやりとりを楽しみ、イメージを共有することの楽しさを味わう。 	
<p>活動 だろんこ遊び お店屋さんごっこ</p>	

【活動からの育ちが望まれる10の姿の分析】

- ① 健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識 ⑤社会生活との関わり ⑥思考力の芽生え
 ⑦自然との関わり・生命尊重 ⑧数量・図形、文字等への関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな表現と感性

時刻	環境・準備	予想される子どもの活動	援助・配慮
10:00	<p>(場所)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育室 ・事前に水を撒いておく <p><準備しておく物></p> <ul style="list-style-type: none"> ・泥んこ用パンツ ・泥んこ用帽子 	<p>○てあそび「やおやのおみせ」をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手拍子やうたを歌い、保育者との掛け合いを楽しんでいる。 <p>○だろんこ用のパンツに着替える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これから始まる活動に期待が膨らませながら、脱いだ服を丁寧に畳む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これからの活動に期待が持てるような雰囲気づくりをする。 ・自分でやろうとする姿を見守り、積極的に支度ができるような声掛けをしていく。
10:15	<p>(場所)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園庭 <p><準備しておく物></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然物、机、ホース、亀の噴水 ・バケツ、スコップ、ショベル、型抜きカップ 	<p>○泥んこあそびをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泥や乾いた砂を集めて泥を握り、泥だんごを作る。 ・水たまりに入ったり、体に泥を付けたりして友だちと泥で遊ぶことを楽しむ。 <p>○お店屋さんごっこをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちが作ったものを見て、お店屋さんごっこをしたい気持ちが盛り上がる。 ・泥だんごや道具を使って友だち同士でやり取りをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・わくわくした気持ちで遊ぶことができるような演出を心掛ける。 ・子どもたちの思いを受け止めながら、次への活動に思いが高まるような言葉がけを心掛ける。 ・さらに遊びが発展するような環境設定を工夫し、子ども達自らが遊びを広げられるよう働きかけていく。
10:45	<ul style="list-style-type: none"> ・足ふきタオル ・たらい2つ ・洗濯ネット 	<p>○片付けをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分が使った道具を水できれいに洗う。 ・お店屋さんごっこで作ったものを大事に運ぶ。 <p>○洗濯ごっこをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使ったパンツは自分で洗い、「楽しかったね」「また遊ぼうね」など、友だちと余韻に浸りながら共感し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・片づけがしやすいような環境づくりをする。 ・余韻を味わえるように、子どもたちが作ったものを並べる場所を作る。
11:00			<ul style="list-style-type: none"> ・満足感やもっとやりたいという思いに共感し、次への期待に繋がる言葉を掛ける。

《評価のポイント》

- ・一人ひとりが泥や水の感触を味わい、十分に遊べていたか
- ・子どもの様子や状況に合わせ、それぞれの子どもに合った環境が柔軟に作れていたか。
- ・導入から遊び、片付けまでの流れをスムーズに進めるための保育者同士の連携がとれていたか。

「トライ!エウレカ!」

トライ → やってみる 試す 努力する 当たってみる 結果ではなく、着手したことに重点を♪
エウレカ → ギリシャ語「何かを発見・発明などをしたことを喜び時に使う感嘆詞」

子どもたちの目標

健康な
心と体

・たくさん遊ぶ! (運動あそび) 心も身体も強く、たくましく。

自立心

協同性



- ・自分のことは自分でやろう! 失敗しても気にしない気にしない! (自己発揮)
- ・小さな壁に幾度もぶち当たったそこが大事♪世界の広がりを知る→トライ!→悔しさの芽生えへ
- ・みんなで一緒にやることを楽しもう→大きな満足感や達成感につながる
- ・使い分けるタイミングも大事だよ (メリハリ♪)

道徳性・

規範意識の

芽生え

社会生活との
関わり

言葉による
伝え合い

・人の話を聞く、自分の思いを言う、楽しい会話をいっぱい!

自然との関わり

思考力の
芽生え

・すごい!なんで?じゃあこうしよう!と好奇心旺盛!
発見して、みんなで共感しよう!→「エウレカ〜♪」

数量や図形、
標識などへの
関心

・その子に合った色々な方法で、自由に表現する。(言葉、絵画、リズム) **豊かな感性
と表現**



☆分析→個別支援を丁寧に♪ やって見た先に嬉しさ発見!達成感!エウレカ!

<4月からの成長>

生活する力

- ・基本的生活の自立が確立し、自分で出来ることは自分で頑張ってやろうとしている。
- ・**見通し**を持って考えて生活しようとする姿があり、「まだ掃除してないね」「ごみ拾おう」「競争してやる?」「もう綺麗になったね」「次は雑巾やろう!」と**自分達で生活を展開していく様子**が少しずつ見られるようになってきている。
- ・出来るが増えてきていることで自信いっぱいに取り組み姿がある中で、得意でないこと、やりたくないこと、やったことがないことに**消極的な姿**が出てきている段階。



かかわる力

- ・自分の思いと相手の**思いの違い**に少しずつ気が付き、思いの**ぶつかり**が多く見られる時期。じゃあどうすればお互いに気持ちよく関われるかと、**折り合い**をつける方法を考えようとしている。
- ・プールあそびでは友だちの頑張っている様子に刺激を受け、顔つげを苦手だけどやってみようしたり、またそれを見守り**応援してあげたりする姿**がある。



ねえ...ほくもやりたい。ずるいな...

学ぶ力

- ・ひまわりや身近な生き物(あおむし、ダンゴ虫など)を育てる中で、それぞれの「なんで?」「どうして?」などの**気づきに共感し合ったり、考えを伝え合ったり**する中で「じゃあこうしてみる?」と**試し、その後の様子を観察**する様子が見られている。
- ・過去の経験での学びを、今の状況に**置き換え**そこから考えを重ね、**経験を活かそうとする姿**が出てきている。



これ見て!
あげはちょう♪

<成長にそった経験のねらい>

- ・自分や友だちと一緒に気づき・発見しながら、工夫したり、協力したりする。
- ・色への感性やイメージを豊かに、表現することを楽しむ。



<ねらいを達成するための活動の流れ>

【初めてのクッキーづくり】5月



自分達で作った
クッキーおいし〜♪
ほった おちる〜♪

せんせい!
粘土で練習
したいな!



【粘土あそび】6月

ここ、小さくやるの
むずかしいな...



【クッキーづくり】7月下旬

指の先を使うと
つくりやすいね!
ほんとだ!
口もつくりたいな!



【色水あそび】7月下旬



「これとき〜
これを混ぜたら...」
「ん〜...
やってみる?」

みんなで色々な色が
つくれた〜!!
やったね〜♪

ジュース屋さん

10円に
なりま〜す!

★本時(8月28日)

【紙粘土あそび】 はな1

- ・いろいろな色の紙粘土を使って遊ぶ。
- <はな2組8月26日済>



焼きあがった〜♪
たれかに食べてほしいね!

★本時(8月28日)

【クッキーづくり】 はな2

- ・色を使ってクッキーを作る。
- ・作ったクッキーをプレゼントする。(夕方児童クラブへ)
- <はな1組8月30日予定>

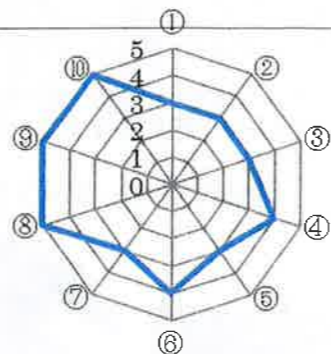
【ちぎり絵】9月

- ・折り紙をちぎり、様々な色を使ってちぎり貼りをする。
- ・イメージを膨らませ、それを形にする難しさを感じながら、工夫しようとする。

子どもの姿
 ・プール遊びでは、服の着脱や水着の後始末など、綺麗に畳んだり、服の裏表に気をつけたり、身の回りのことを自分でやっている。
 ・あやとりや小さなレゴブロックでは、指先を細かく使って、友達と一緒に遊んでいる。
 ・ヒマワリの水やりをしながら、植物の成長を喜び、友達と気付いたことを話している。

ねらい
 ・形や色に興味を持ち、指先、手の平を使って調節しながら、イメージをした物を作る。
 ・自分の思ったことなどを発表し、友達の話聞いて、友達同士の刺激を受ける。

活動 「紙粘土あそび」



【活動からの育ちが望まれる10の姿の分析】

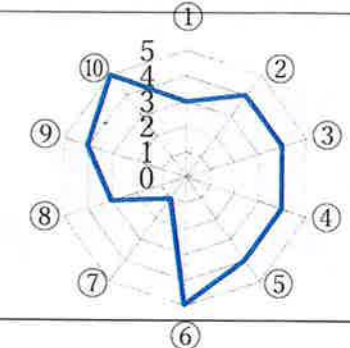
- ①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識 ⑤社会生活との関わり ⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重
 ⑧数量・図形、文字等への関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな表現と感性

時刻	環境・準備	予想される子どもの活動	援助・配慮
10:00	〈場所〉 ・保育室 〈準備する物〉 ・カラー紙粘土 ・粘土板	○保育者の話を聞く。 ・夏休み中、一緒に遊んだり手伝ってくれたりした小学生に対し、「ありがとう」の気持ちとお礼をしたいという気持ちが生まれ、どんな物を作れば喜んでもらえるのか考えている。	・感謝の気持ちを伝えたいと思えるような雰囲気作りをし、どんな形だと嬉しいかなど、気持ちを置き換えて考えられるよう見守り、必要に応じて声を掛けていく。
10:05		○必要なものを用意する。 ・何がいるのか考え、班の友だち同士で伝え合っている。	・準備する物の見通しが立つように話す。また、友達同士で助け合えるよう環境を整えていく。
10:10		○紙粘土で形を作る。 ・イメージを膨らませながら、思い思いの形にしている。 ・作りたい形にするにはどうすればよいのか考えながら、難しさも感じている。	・子ども達のイメージが膨らむような言葉掛けや雰囲気作りを大切にす。 ・一人ひとり違った感性を大切に、表現豊かに作り上げていけるよう関わっていく。
10:40		・油粘土と紙粘土の性質の違いを知り、感触の違いを感じている。 ・色の組み合わせや使い方を工夫し、面白い作り方や発見を友達と見せ合ったり、声に出したりして作っている。 ・思ったような形が出来ず、困っている。	・個々の声を受け止めながら、作りやすさや感触をみんなで共有していく。 ・色の使い方を活かしていけるようなヒントや見本を提示し、工夫したり、色への興味を高めたりしていけるよう配慮する。 ・全体を見ながら個々の様子を捉え、満足感を味わえるような援助を心掛け、又個々の思いを引き出しながら、その子に合った援助をしていく。
10:45		○完成した物を見せ合う。 ・作った物を見て、出来た喜びや満足感を感じている。 ・友だちの物を見て、気付いたことや良いところを言葉で伝えている。	・みんなで見合う時間を作り、満足感を共有できるようにする。 ・作品を通して友達から認められる喜びが味わえるように配慮すると共に、気持ちが伝わるように必要に応じて仲立ちをする。
11:00		○気付いたことを発表する。 ・班の中で自分が作った物を見せ、難しかったところ、友達の良いところを伝えている。 ・みんなの前で発表をし、刺激になったり、共感したりしている。 ・次回のクッキー作りを楽しみにしている。	・話を聞く、思いを伝えることで、心を通わせられるように代弁し、気付きに繋がるようなきっかけ作りを心掛ける。 ・言葉で表現する気持ち良さを感じられるよう、又自信に繋がるように、発表しやすい雰囲気作りをする。 ・次回への期待が高まるような言葉掛けや、次に活かしたいことを考えられるように関わる。
11:00		○片付け、掃除をする。 ・使った物を片付けたり、ごみを拾ったり、率先して動いている。	・綺麗になっていく気持ちよさを味わえるような言葉掛けを大切にす。

《評価のポイント》

- ・指先を使って、イメージを膨らませながら形や色で表現する事ができたか。
- ・友達との関わりや言葉でのやり取りを通し、言葉で表現することを楽しむことができたか。

子どもの姿
 ・色水をジュースに見立て、様々なジュースを作り、色を混ぜる面白さを感じている。
 ・クッキー作りや粘土遊びで、手のひらや指先を使って丸める、広げることを楽しんでいる。



ねらい
 ・色への興味を広げ、色を使ってイメージした物を作ることを楽しむ。
 ・誰かの為に「作りたい」「喜んでほしい」という気持ちを考え、表現して作る。

活動 クッキング「クッキー作り」

【活動からの育ちが望まれる10の姿の分析】
 ①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識 ⑤社会生活との関わり ⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重
 ⑧数量・図形、文字等への関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな表現と感性

時刻	環境・準備	予想される子どもの活動	援助・配慮
10:00	〈場所〉 ・保育室 〈準備する物〉 ・小麦粉 ・砂糖 ・マーガリン ・袋 ・トレイ ・クッキングシート	○クッキングの準備をする。 ・エプロン、三角巾を自分でつけて、支度をする。 ・困っている子がいると手伝ってあげたり、保育者に伝えたりする。 ・手洗い、消毒を済ませ期待を持ち椅子に座って待つ。	・これからの活動に興味湧き、見通しを持って支度が出来る環境を整える。 ・高まる気持ちや困っている表情も受け止め、一人ひとりが楽しんで取り組めるような関わりを大切にす。
10:05		○イメージを膨らませ、作りたいものを伝え合う。 ・紙粘土で作ったことを思い出し、クッキーでも作りたいと期待が高まり、イメージを膨らませる。 ・みんなの前で自分の思いを発表したり、友達の話聞いて共感したりする。 ・「誰かに食べてほしい」という気持ちが膨らみ、きれいに作ろうという意識が膨らむ。	・言葉で表現する気持ち良さを感じられるよう、発表しやすい雰囲気作りをする。 ・友達の思いを受け止め、みんなで共有出来るような言葉掛けをしていく。 ・「食べてほしい」「喜んでほしい」という気持ちを大切に、どのようにしたら相手が喜んでくれるかを考えられるような言葉掛けをしていく。
10:15		○保育者の話を聞く。 ・用意してある材料を見て、イメージを膨らませたものを早く作りたいと、期待が高まっている。	・クッキーの生地の色がついていく様子を見て、やってみたい、作りたいと思えるような演出を心掛ける。
10:25	↓形が出来たクッキーを置く机	○クッキーの生地を作る。 ・友達と話し合いしながら、砂糖や小麦粉など材料を入れる役割を決めて、混ぜていく。 ・友達と折り合いが付けられず、自分の思い通りにやりたい子がいる。 ・混ぜながら色や感触が変化していく不思議さを感じる。	・友達同士の関わりを大切にすいき、班の友達と楽しく作ることを楽しめるように声を掛けながら見守っていく。
11:00		○形を作っていく。 ・何色を使おうかイメージを膨らませながら、思い思いに作ろうとする姿がある。 ・色水遊びで色を混ぜる経験から、色々な色の生地も混ぜてみようとしてしている。 ・完成した形を見て、嬉しさや喜びを感じ、友達と話をして共感している。 ・焼きあがることを楽しみにして、早く渡しに行きたいと期待が膨らむ。	・子どもの気づきに共感し、発見する楽しさや嬉しさを味わえるようにする。
14:45		○片付け、掃除をする。 ・エプロン、三角巾を丁寧に畳んでカバンにしまう。 ・ゴミ拾い、雑巾がけを積極的に取り組む。	・保育室が綺麗になっていく気持ちよさを味わえるようにする。
14:45		○出来上がったクッキーをプレゼントする。 ・喜んでくれることが嬉しく、一緒に食べながら満足感を味わう。	・喜んでもらった経験から人の役に立つことの楽しさや嬉しさを共感していく。

《評価のポイント》

- ・色や感覚の変化に気が付き、イメージを膨らませながら、形で表現することが出来ていたか。
- ・「食べてほしい」という気持ちから、丁寧に作ろうとしたり、考えて作ろうとしたりしていたか。

<1年間のテーマ>

『Act』

Act: (名) 行い、行為、
所為、法、仕業
動) 行動する、働く、
ふるまう、演じる、立ち回る



いつでも、どこでも
誰にでも、自分から
アクション!
挨拶できる子

社会生活との関わり

とにかく
チャレンジ!!
失敗しても、
アクティブな心

自然との関わり・
生命の尊重

一人でも、
みんなでも、
目標に向かって
頑張る強さ

豊かな感性と表現

協同性

集中力も、根気
も、諦めない心も、
全ては、体力から
毎日、しっかり身体
を動かす子

健康な心と体

道徳性
規範意識
の芽生え

Active(アクティブ)に、Action(アクション)する!

Active: 自分から進んで働きかける、活動的、積極的、能動的
Action: 行動、働き、活動、実行、ふるまい、所作、身のこなし、決定

数量や図形
標識や文字
などへの関
心・感覚

自立心

今、やるべきことを
考えてアクション!
その場面にあった
アクションを考えて
行動に移せる子

思考力の芽生え

自分の思いを言葉で伝
え、相手の思いを聞いて、
話し合い、相談ので
きる子

言葉による伝え合い

一人一人が自主し、
いつでも、どこでも、
どんな場面でも、
気持ちのよい集団

<4月からの成長>

・憧れだった「つき組(年長児)」へ進級したことに喜びを感じ、自信に満ち溢れた姿で始まった新年度。年長児としての生活にも慣れ、様々な経験から、さらに自信を高めている。

生活する力

・クラスの当番の他に、園全体のごみや雑巾を集める当番など、園全体の当番に責任をもって、毎日、楽しみに取り組んでいる。

かかわる力

・何気ない瞬間にも、友達と相談したり、話し合ったりしており、っている子がいると、話しかけ一緒に解決したりしている。

学ぶ力

・様々な場面で、自分の経験によって培われた言葉や行動が見られている。
・友達と一緒に考え、失敗し、また、考え、自分たちなりに納得のいく答えを導き出しながら、遊びを展開している。

社会生活との関わり



高齢者福祉施設訪問
お相撲さんと交流

困

岩屋山 登頂!!
スポーツセンター
クライミングに挑戦
〇〇〇〇〇〇〇〇



健康な心と体



科学の不思議・色んな不思議体験

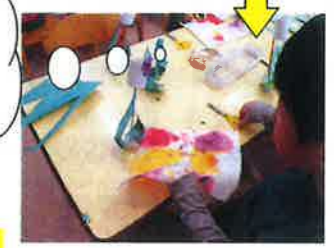
様々な技法で製作・工作



何でだろう?

豊かな感性と
表現

ん〜と、
こう
かな?



自然との関わり・生命の尊重

生き物の飼育・観察



思考力の芽生え

協同性

相談・話し合い



そうじゃなくて
2と2を
あわせるだら〜。



こっち、
つつつる
〜〜!

言葉による伝え合い

数量や図形
標識や文字
などへの
関心・感覚

本時

つき1組

「くらべてみよう!」
・イモリと似ている生き物は?
・よく見て調べてみよう!

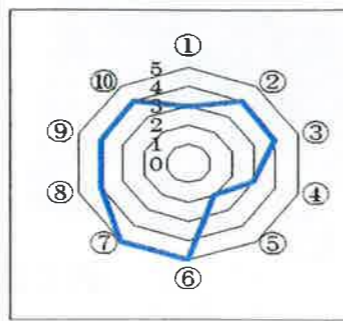
つき2組

「工夫をして作ろう!」
・作りたい車を作るには?
・どうしたら、よく走る?

・様々なことへの興味関心・好奇心
・文字や数への興味
・命の尊さ、大切さ。

・主体的に取り組む力
・自分たちで考えて工夫する力

子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> 時間の見通しを持ち、身の回りのことを丁寧に行動しようとする意識を持ちながら自分たちで考えて行動しようとしている。 カブトムシやセミなど夏の自然を五感で味わいながら絵を描いて楽しんでいる。 自分の気持ちを伝えるだけでなく、少しずつ相手の気持ちにも寄り添ったり、話し合いをしたりして物事を進めていこうとする姿も増えてきた。
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 生き物に興味・関心を深める。 みんなの前で、大きな声で発表をする。 細かな所まで観察して比べ、違いに気付く。
活動	テレビ視聴をする。『ミミクリーズ』『しぜんとあそぼ ～やもり～』



【活動からの育ちが望まれる10の姿の分析】

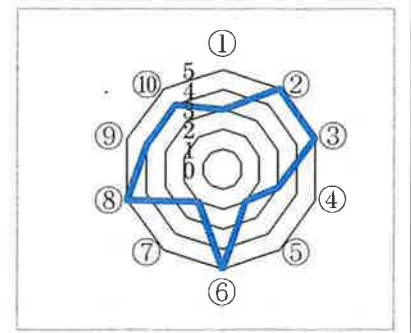
- ①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識 ⑤社会生活との関わり ⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重
⑧数量・図形、文字等への関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな表現と感性

時刻	環境・準備	予想される子どもの活動	援助・配慮
9:45	<場所> ・保育室	○保育者の話を聞く。 ・今から始まる活動に期待を持つ。	・期待が高まるような雰囲気作りをする。
9:50	<準備するもの> ・テレビ ・タブレット ・ビデオカメラ ・鉛筆	○テレビ視聴をする。『ミミクリーズ』 ・番組を観て知っていること、感じたことを思い思いに口にしたり、友達と共感したりする。 ○TVに映したイモリを観る。 ・映し出されたイモリに興味を持ち観察する。 ・気づいたことを声に出して話している。	・子ども達の気持ちを一緒に共感しながら、興味、関心が高まるよう関わる。
		○気づいたことを発表する。 ・みんなの前で体の部位の数など発見したことを発表する。 ・友達の発表を聞き、共感したり、自分以外の思いに驚きや気付きに繋がったりする姿がある。	・発見を受け止め共感したり、友達同士で伝え合う様子を見守ったりする。 ・特徴や性質についても触れ、さらに関心が深まるようにする。
		○体の部位の数を表に書く。 ・数字を理解して書いたり、まだ難しく戸惑ったりする姿もある。 ○イモリと似た生き物を考える。 ・友達と相談しながら、似た生き物を考えたり、声に出したりして伝える。	・言葉で表現し、人に伝わる気持ちよさや自信に繋がるような雰囲気作りをする。 ・子ども達が分かりやすいような板書を心掛ける。
10:20		○テレビ視聴をする。『しぜんとあそぼ』 ・興味を持って、番組を熱中して観たり、気付いたこと、感じたことを思い思いに口にしたりする。 ○ヤモリを見て気づいたことを発表する。 ・体の部位の数や特徴など気付き発表する。	・個々の様子を見ながら必要に応じて数字を書く配慮をする。
		○体の部位の数を表に書く。 ・数字を理解して書いたり、まだ難しく戸惑ったりする姿もある。 ○イモリとヤモリの違いを交流する。 ・2つの似た生き物の同じところ違う所を見つけ、伝え合うことで、より関心が深まる姿がある。	・比べる生き物がないか、子ども達に話しかけ考える姿を見守る。
10:50			・イモリとの違いに気付けるような言葉を掛け興味や関心、探究心が持てるように関わる。
11:00			・子ども達が分かりやすいような板書を心掛け、イモリとヤモリの比較ができるようにしたりする。 ・個々の様子を見ながら必要に応じて数字を書く配慮をする。

《評価のポイント》

- イモリとヤモリの同じところ、違うところを発見することができたか。
- 気づきを言葉で伝えたり、友達と共有したりして興味・関心を深めることができたか。
- 人前でも、自分の思いを大きな声で発表できたか。

子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> 友達同士で話し合う姿が多く見られる中で、友達と協力する楽しさや、より工夫しながら表現ができる嬉しさを感じている様子が見られている。 思い思いに表現する事を楽しんだり、時に難しさを感じたりする姿がある。
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 廃材を使って、イメージを膨らませながら、工夫して作ることを楽しむ。 友達と協力したり、考えたりして、納得できる物を作る達成感や満足感を味わう。
活動	「廃材を使って、動く車を作る」



【活動からの育ちが望まれる10の姿の分析】

- ①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識 ⑤社会生活との関わり ⑥思考力の芽生え⑦自然との関わり・生命尊重
⑧数量・図形、文字等への関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな表現と感性

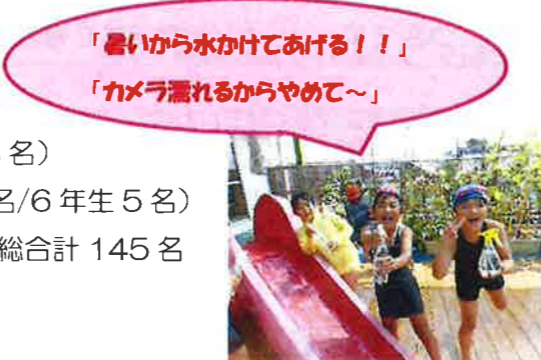
時刻	環境・準備	予想される子どもの活動	援助・配慮
9:45	<場所> ・保育室	○保育者の話を聞く。 ・今から行う活動に興味を持ち、ワクワクした表情を浮かべている。	・様々な廃材を置いておき、興味がわくような環境作りを心掛けていく。 ・子ども達の興味や意欲が高まるような話し方や演出の工夫をする。
9:50	<準備する物> ・廃材(ペットボトルキャップ・牛乳パック・トイレットペーパーの芯・ヤクルト・ゼリーカップ・)・割り箸 ・輪ゴム ・つまようじ ・画用紙 ・カラーセロファン ・ビニールテープ ・スズランテープ	○絵を描く。(設計図) ・どのように作るかを考えながら、絵を描いていく様子がある。 ・自分で描いた絵や、友達と絵を見せ合い、廃材で作る車のイメージがより湧いてくる。	・どのように作るかイメージが出来るように必要に応じた声掛けをしたり、見守ったりする。 ・イメージしている思いを受け止め、自信を持って楽しく作り出せられるようにしていく。
10:00		○廃材を使って、車を作る。 ・必要な廃材を選び、共有の物は貸し借りをしながら作っていく。	・子どもの座る場所や、動線を考えながら、活動がしやすいように環境を整えていく。 ・創意工夫し、根気よく作り上げていく姿を大いに誉め、「もっとこうしたい!」と意欲を高められるような言葉掛けをしていく。
		・イメージした物に近づいていく嬉しさから、もっとこうしたいという意欲が見られる。	・友達に作り方を聞いてみるように促したり、思いを汲み取ったりしながら、自分で出来た喜びや、達成感を味わえるようにする。
		○片付けをする。 ・ゴミ拾いをし、まだ使える材料かゴミか分別をする。	・綺麗なようになっていく気持ちよさをみんな味わえるようにする。
10:20	⇒準備した物を置く机	○作った車を走らせる。 ・自分で作った車を走らせる嬉しさや喜びを友達と共感する。 ・更に良い物を作りたいという思いが膨らみ、作り直す子もいる。	・子ども達の達成感や充実感を共感し、次への意欲へと繋げていく。
10:30			・どうしたら走るか、より良い物が作れるか考え、話し合う環境を作っていく。
		○作った車でレースをする。 ・班で話し合いをして、レースに出す車を選ぶ。	・子ども達の盛り上がる勢いを受け止め、更に楽しくなるような環境や言葉がけの工夫をしていく。
10:45		・誰がどれくらい走ったか、テープの長さを見ながら、並べて比べたり、競い合ったりする姿が見られる。	・誰が見ても分かるように、ホワイトボードに長さが分かる表を作り、みんなで確認をする。
		○展示する ・デッキに自分たちの作った物を展示し、友達と一緒に喜び合う。	・満足感や「またやりたい!」という思いに共感し、次への期待に繋がる声掛けをする。
10:55	□...作る場所 ●...保育者		
11:00			

《評価のポイント》

- 自分の作りたい物が作れた達成感を感じられていたか。
- イメージを膨らませながら、工夫して作る事ができたか。
- 様々な廃材を使って表現する面白さや楽しさを感じる事ができたか。

【 児童クラブ 】

- 第1 明照児童クラブ 76名 (2年生 43名/3年生 33名)
- 第2 明照児童クラブ 25名 (4年生 9名/5年生 11名/6年生 5名)
- 第3 明照児童クラブ 44名 (1年生 44名) 総合計 145名



○ 1年のテーマ『 喜怒哀楽 』

【よろこび】 みんなが喜ぶことをいっばいしよう! 気持ちのいいクラブをみんなでつくろう!

【いかり】 怒れることが少なくてすむようゆずりあったり、助け合って生活をしていこう!

【かなしみ】 けんかをして悲しいこともあるかも…めざせ自分たちだけで解決!

【たのしみ】 児童クラブでの生活を友達や支援員と、とにかく楽しもう!

- ・安心で安全な環境のなかで毎日の生活がおくれるようにする。
- ・子どもたちが児童クラブで喜怒哀楽の目標が達成出来るよう、支援する。
- ・高学年の子は自分のことだけでなく、下の子の面倒を見たり、保育園の手伝いをしたりすることが普通のことになるように導いていく。
- ・この児童クラブでしか出来ない特別な経験を体験しよう!!
- ・園児との関わりを密に行い、お互いどちらも成長していけるように。



児童クラブでは保育園内外問わず、さまざまなイベントに積極的に参加していきます。そこでのかけがえのない経験が、子どもたちをさらに成長させていきます!!



○ 4月からの成長

- ・学年が上がり、これまで積み上げてきた経験などから、その学年に応じた自覚や責任感が見られるようになってきた。下の子や園児の面倒を見たり、支援員や保育者の手伝いも、自然に出来るようになってきた。
- ・1年生は同学年の子だけでなく、同性・異性関わらず上級生の子と一緒に遊び、時間を過ごすことが多くなってきた。そして上級生から学んでいく姿がみられる。1年生の子は児童クラブでは一番低学年になるが、年長児の子どもたちにとっては、一番身近で憧れの存在となっている。
- ・5、6年生の子どもたちは、保育園とクラブ全体の子どものリーダーとしての自覚と責任を持った行動や言動、所作などが出来るようになってきた。本当に頼れる存在となった。
- ・縦割りの環境の中、学年や男女に関係なく遊んだり、活動を行うことが出来るようになった。



「いらっしゃいませ。ゲームコーナーです!」
「このゲームはここをまわして…」

5歳児の活動のお手伝い。
かっこいいおにいさん、おねえさんは園児の憧れです!!



○ 園児との交流による成果

普段から園児のクラスに交流と手伝いに行っているが、特に夏休みは朝から小さい子のお世話をする中で、児童クラブ内でも以前より高学年の子が低学年の子に優しく、積極的に接することが出来るようになった。低学年の子も小さな子から頼りにされることで、自信を持って普段の生活を過ごす姿がみられる。保育室から戻った子どもたちからは「小さい子たち、めっちゃかわいかった!」「全然言うこと聞いてくれなかった!!」など、いろいろな感想や思いが聞かれる。

◎成長にそった経験のねらい

- ・お手伝いや小さな子のお世話をすることで、責任感を持って活動する経験ができる。
- ・人の役に立つことでの達成感や満足感を得る。



「どうした〜??」
「あのね〜○○くんが…」

◎ねらいを達成するための活動の流れ

☆6月上旬および夏休み期間

【手伝いとお世話の練習】

- ・希望者および当番で、保育園のクラスや先生の手伝い、小さな子のお世話をする。

手伝いとお世話の楽しさ・難しさを感じる。

☆本日(8月28日)【各クラスのお手伝い】

- ・各クラスの活動の手伝い、子どものお世話をする。
- ・1日そのクラスで過ごし、園児たちと交流を図る。



人の役に立つことで自信に繋がる。

自分で考えて積極的に行動できる。

「まぜまぜまぜ…」
「しっかりまぜようね〜」



責任を持って役割を果たすことが出来る。

☆9月以降【継続的な手伝いとお世話】

- ・継続的に手伝いとお世話を行う。

◎成長にそった経験のねらい

- ・チームで目標に向かってがんばることで、仲間同士の絆や連帯感が生まれる。
- ・演技(表現)をする楽しさや緊張感を味わい、目標を達成する難しさを克服し達成感や満足感を得る。

◎ねらいを達成するための活動の流れ

☆6月上旬【話し合い】☆7月上旬【練習】

- ・子どもたちと話し合いメンバー、演技内容を決定する。
- ・個人および各チーム集まり練習する。



「左手はこう!」
「どうしたらうまくできる??」

教えたり、助け合って上達を図る。

見られることの緊張感を感じながらも、自信を持って演技する。



☆本日(8月28日)【リハーサル】

- ・本番と同じ流れで通し練習を行う。
- ・見られることの練習として、演技の見せあいと見学会を行う。

☆8月30、31日【発表】

- ・児童クラブお泊り会および保育園行事タ涼み会にて演技の発表をする。



人前で演技をする楽しさや緊張感を味わう。

個人およびチームとしての達成感を得る。

「もっと大きく動かそうね!」

<p>子どもの姿</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏休み中の児童クラブでの生活を有意義に過ごしている。 ・園児との交流やお世話を苦戦しながらも、楽しんでいる。 	
<p>ねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラブの生活や手伝いを通じ、自ら生活する力を身につける。 ・小さい子から頼りにされることで、達成感や自信を持つ。 	
<p>活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育園の各クラスのお手伝いと小さい子のお世話をを行う。 ・トーチトワリングとダンスのリハーサルを行う。 	
<p>【活動からの育ちが望まれる 10 の姿の分析】</p> <p>①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識 ⑤社会生活との関わり ⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重 ⑧数量・図形、文字等への関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな表現と感性</p>	

時刻	環境・準備	予想される子どもの活動	援助・配慮
8:45		○朝の会を行い、手伝いに行くクラスを相談する。 ・どこのクラス、誰と手伝いに行こうか悩む。	・手伝いは異学年、男女ミックスの 2,3 人組を基本とする。 ・同じクラスばかりにならないよう配慮する。
9:00		○各クラスに手伝いに行く。 ・小さい子との交流、お世話を楽しむ。 (○当番以外の子は、勉強と選択あそびを行う)	・リーダーの高学年には、他のメンバーの行動にも気を配るよう伝える。 ・各クラスの先生に任せきりにせず、手伝いの様子を確認しに行き、声かけやほめ、課題を発見する。
11:45		○園児と一緒に昼ごはんを食べる。 ・保育者を手伝い、園児と一緒にご飯を食べる。 (○当番でない子は、児童クラブで昼食を食べる。)	
13:00	〈場所〉 ・遊戯室 〈事前に準備しておくもの〉 ・BGM ・トーチなど	トーチトワリング、ダンスチーム ○本番と同じ流れで行うリハーサルであることを伝える。 ・緊張感を持って話しを聞く姿がある。	・本番直前練習であることをしっかりと伝え、意欲を高める。 ・欠席者がいた場合、その対応について説明し、本番でも同様であることを伝える。
13:10	遊戯室 	○本番と同じ流れで演技を行う。 ・本番同様の順に演技を行って行く。 ・大勢の観客がいることで、集中力を欠いたり、照れてしまってしっかりと演技が出来ない子も見られる。	・よい緊張感の中で演技が出来るよう、意欲を高める言葉がけを行ってからスタートする。 ・失敗やアクシデントがあっても、最初から最後まで必ず通して行って行く。 ・支援員も本番同様の動き（曲だし、子どもの誘導等）を行い、確認していく。
13:30		○総括を行う。 ・本番に向けてやる気が高まる。	・本番での持ち物や注意事項を伝え、伝わっているかを確認する。

《評価のポイント》

- ・園児の世話をしたり関わることの難しさを感じつつ、あきらめずに自分なりに工夫する様子が見られたか。
- ・園児の生活やあそびを共にすることで、成長した自分を感じられたか。
- ・演技を行うチームは、緊張感の中でも楽しく演技をすることが出来たか。

こども食堂 おとないさん

- ★毎週木曜日 18:00頃～19:00頃 (水曜日は支援家庭限定)
- ★場所 明照保育園 2階プレイルーム
- ★費用 園児・学童家庭…保護者は500円、子ども250円
支援を必要とする子どもと友達は無料、保護者300円
- ★参加方法 職員室にて申し込み(同じ週の月曜日までに)
- ★定員 1日約20名
社会福祉法人 明照保育園
園長 中島 章裕
電話 0532-31-1419 Fax 0532-31-1499

木曜日の夜は

保育園で親子で食べよう!

- ★「保育園お迎え行ってからご飯作って片付けて…」あわただしい毎日の中で、週1回くらいはのんびりしてもいいのでは?
- ★「うちではなかなか食べてくれない…」なぜか保育園でみんな食べると、パクパク食べちゃう子ども達!
- ★おしゃべりしながら一緒に食べませんか?

保育園の職員も加わりま〜す(◡)◡(◡)

まなびのま

9月5日
(木)

★豚バラ肉と根菜の煮物・
ほうれん草とコーンのサラダ・
すまし汁&ご飯★

★厚揚げと鶏のから揚げの煮物・
豆腐サラダ・
みそ汁&ご飯★

9月12日
(木)

9月19日
(木)

★じゃがいもと鶏肉の揚げ煮・
ツナサラダ・
コンソメスープ&ご飯

★カレーライス・

フレンチサラダ

9月26日
(木)

子ども食堂 「おとなりさん」の様子

子育ての負担軽減と、
みんなで食べる楽しさ
の共有



- 平成29年6月より開始し、園児・児童クラブ家庭にも定着してきた。「毎週木曜日はここで食べよう」と楽しみに、職員室に予約に来る親子の姿がある。
- 地域の中学校と高校の担任・市の保健師などから、利用したい（させたい）家庭があるという相談を受ける。
- 保健師と共にやって来た親子に、普段から利用している家族が何気なく寄っていく。「うちの子は“おとなりさん”だとよく食べるだよ。」緊張していたお母さんとお父さんの顔も少しずつほころぶ。何より子ども達が寄ってきて、食べた後で一緒に遊び出す。子どもを通しての交流で、育児の負担が少しずつでも軽くなることを願う。
- 保護者との日々の関わりの中で、時間的に、コミュニケーション的に、経済的に余裕のない側面のうかがわれる家庭には、信頼関係を保ちつつさりげなく参加を誘うことにより、ホッとできる経験や親子の関係の再構築につながっている。



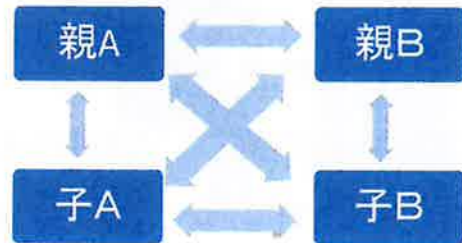
★調理員と共に、園児や児童の保育に関わる職員が毎回入れ替わりでサポートする。親子の会話に混ざること、親子も喜び、職員にとっても親子の様子に触れる時間となっている。

【園児家庭の子育て支援】



保育参加や園行事が保護者にもたらすもの

- ★自分の子どもの成長に気づく
- ★家庭以外での(集団社会での)自分の子どもの姿を知る
- ★他の子どもの様子を知り交流
- ★他の保護者の様子を知り交流
- ★保育者の様子にふれる など



保育を子育て支援に活かすことを意識する

- ★保護者に、子どもの生活や遊びの中での10の姿の育ちを伝える
クラスだより(資料)・掲示・連絡帳を通して
- ★遊びや活動の提供・体験
自分の子育てに活かすヒント
- ★「手作り玩具の紹介」
廃材などから、自分でもできそうな気持ちを持つ工夫

「おやくる」 保護者の原動力を高める

おがあさん、わらってわらって〜

子育て中の親は悩み多きもの。
思い通りにはならないし、忙しいし、次から次へとハプニング続出!!
子育てという修行の道は、ほんとに果てしないですね。
でも、子育てをしているからこそ味わえる深〜いものもたくさんあります!
同じ悩みを抱えて子育てしている『仲間』もすぐそばにいます。

『おやくる』では、そんな悩みを聞き合ったり、発散してリフレッシュできる共感できる活動を1年間でいろいろと計画しました!!例えば...

- ★園の職員による、「クッキング」「大人あそび塾」「フィットネス」
「図画工作パピエ」「集団ゲーム」「レッツダンス」「リフレッシュヨガ」などなど
- ★子ども達をしている活動を大人同士で体験したり、園の先生達とワイワイしたりして、心も身体もスッキリするはずです。

子どもがなかよし保育で友達とあそんでいる土曜日に、今年もどしどしご参加くださいね♡



(^o^)参加者の声(^o^)

- ♥みんなでやったペープサートもとっても楽しかったです。台本のないペープサートは頭の体操にも良さそう(笑)自作のお弁当箱の歌みたいで、自分達で考えて作るっていうのはとっても楽しいですね。
- ♥うどん、家族に好評でした😊生地が上手にできなくても、あやとりができなくても先生が親切に教えて下さり、嬉しかったです。できるようになると嬉しくて、日々時間がなくて子ども達に結果を求めてしがいがちなので、過程が大切だなあと実感しました。
- ♥同世代のママや若いママ達との会話の中で私達の時と一緒にだねーとか、ちょっと違うねーなど、大昔を思い出しながら童心に返りお話出来て楽しいです。
- ♥子供をもつようになり、自分の為に時間を使う事が、こんなに難しいのかと、日々実感してます。
- ♥出産直前の参加以来でしたが、若い先生方の初々しい雰囲気がとてもほほえましくて、こちらもおもしろおかしく参加することができました。



園の様子を見たり、
園児と交流した親の意識の変化

★親の感想

- 10カ月の子を潔癖症気味に育てていたことに気づき、いらいらしている自分に反省。アレルギー対策のためにもある程度いろいろなものにふれる大切さに気づいた。
- 子ども達の生き生きした姿にエネルギーをもらえた。
- 大きな子たちが自分から挨拶をしてくれて、自分の子にもこんな風になってほしいと思った。
- 子ども達が役割分担するのも自分たちで話し合う様にしていて、いろいろ工夫していると思った。



明照つばめっ子

未入園家庭への子育て支援だより

平成31年4月

あひまいへ

社会福祉法人 明照保育園
幼保連携型こども園
明照保育園

園長 中島 章裕

〒441-8093 牟呂中村町6-1

TEL 0532-31-1419 Fax 31-1499

URL <http://www.tcp-ip.or.jp/~meisyou/index.htm>

e-mail meisyou@tcp-ip.or.jp

子育て真っ最中のお母さん、そしてこれから子育てを考えている方へ
一緒に子育てを考えたり楽しんだりしませんか？

- ☆私の子育てって、これでいいのかな
- ☆子どもにどう接したらいいかわからない
- ☆子どものことで心配なことがあるんだけど...
- ☆子育てと一緒にする仲間が欲しい
- ☆保育園で遊んでみたいなあ



こんな思いをお持ちの方、どうぞ明照保育園にいらしてください。

そして一緒に遊んだりお話ししたりしながら、楽しく子どもを育てていきましょう！

明照保育園では、子育てを応援するために、次のことを行っています。ぜひご参加下さい。

初めて参加する時に登録していただけます。子どもさんは毎回名札シールを付けて参加します。

※ 子育てをこれから予定している方も、お気軽にご相談下さい。お待ちしております！

【園庭開放】9:30~10:45

園庭や遊戯室で、親子で自由に遊んだり、子どもさんを見ながら、お母さん同士も気軽に交流をしたりします。時には園児と一緒に遊んだりもします。(右の表を参照)

【親子ひろば】9:30受付 9:45~10:45

園庭開放と同じ日に行い、同じ年齢の子ども同士で発達に合った活動を楽しみます。定員は、活動により15~20組親子の間で受け入れます。バスでの活動以外は予約の必要はありません。(右の予定表を参照)

【行事公開・参加】◎

園の行事をご案内しますので、どうぞ見学に来て下さい。(右の表を参照)

【保育園内たんけん】◆

園内やこどもたちの様子等、どうぞご覧ください。(年4回・右の表を参照)

【育児相談】

育児について、お気軽に電話・メール等でご相談下さい。必要に応じて面談も致します。

【育児講座】

子どもさんの成長や子育てについて、専門の先生をお招きして講座を開きます。詳しいことが決まりましたら、『明照つばめっ子』や掲示板等でお知らせします。

【園の情報をインターネットで公開】 <http://www.tcp-ip.or.jp/~meisyou/index.htm>

【本園への入園を希望される方へ】

入園を希望する年度の前々年度の9月より相談を受け付けます。(入園申込ではありません)また、来年度入園予定で手続きを進めているご家庭への説明会を9月初旬に実施します。日程等は7・8月の園庭開放の時に、お問合わせください。

☆園庭開放&親子ひろばの予定

月日	内容	月日	内容
5/15	園庭開放 親子ひろば【1・2歳児】 (おやつ代100円必要) *おやつを持ってバスでお出かけ	11/13	園庭開放 親子ひろば【1・2歳児】 *楽しく作ろう
5/29	園庭開放&◆園内たんけん 親子ひろば【0歳児】 *バスでお出かけ	11/27	園庭開放 親子ひろば【次年度0歳児】 *みんなで楽しく作りましょう
6/18	園庭開放 ♥大学のお兄さんお姉さんと遊ぼう	12/11	園庭開放 親子ひろば【0歳児】(おやつ代100円必要) *おいしいおやつ いただきま〜す
6/25	園庭開放 ♥大学のお兄さんお姉さんと遊ぼう	12/18	園庭開放&◆園内たんけん 親子ひろば【1・2歳児】 *楽器で楽しいクリスマス
7/2	園庭開放 ♥大学のお兄さんお姉さんと遊ぼう	1/8	園庭開放 親子ひろば【次年度0歳児】 *みんなであそぼう
7/10	園庭開放&水あそび	1/22	園庭開放&◆園内たんけん 親子ひろば【0歳児】 *楽器とふれ合おう
7/17	園庭開放&水あそび	2/5	園庭開放 親子ひろば【次年度0歳児】 *楽器の音を聞いてみよう
9/11	園庭開放&◆園内たんけん 親子ひろば【1・2歳児】 *クレヨンでお絵描き	2/12	園庭開放 親子ひろば【1・2歳児】 *からだを使って遊びましょう
9/25	園庭開放 親子ひろば【0歳児】 *楽しく作ろう	3/4	園庭開放 親子ひろば【0歳児】 *みんなで遊ぼう
10/30	園庭開放 親子ひろば【次年度0歳児】 *はじめまして こんにちは	3/11	園庭開放 親子ひろば【次年度0歳児】 *みんなでおやつ (おやつ代100円必要)

【準備するもの】毎回、お子さんに必要なもの(オムツ・飲み物等)はご家庭でご準備下さい。

0歳児(ねんねする子)はバスタオルをご持参されると良いと思います。

※園内での撮影は、基本的にご遠慮ください。

※貴重品等 unnecessary なものは持ってこないようお願いします。

※天候や園の活動等により、予定は変更されることもありますのでご了承下さい。

※安全に楽しく遊べるよう、子どもさんからは目を離さないようお願いいたします。

※駐車場が限られていますので、来園はなるべく徒歩または自転車をお願いいたします。

遠方から車で来る場合は、園P・普仙寺P・JA西支店前の駐車場をお借りしていますのでご利用ください。

※夏の間の水あそびに参加する方は、水あそび用オムツまたはパンツ等の準備して下さい。

☆平成31年度の行事予定です。

- ◎ 8月31日(土) 夕涼み会 午後5時半から
となりのお寺(普仙寺)境内にて踊ったり夜店を楽しみます。
- ◎ 10月12日(土) 運動会 (神野埠頭の公園にて)
親子種目(11:30前後)に参加した後で風船やおみやげをお渡しします。
- ◎ 11月 9日(土) 明照まつり 10時~12時頃
- ◎ 12月 7日(土)~8日(日) 作品展 9時~15時頃
テーマを決めて園児の作品や絵を飾ります。
- ◎ 3月 1日(日) ゆうぎ会 9時~14時半頃 となりの牟呂小学校体育館にて行います。